

## 堅実な守り…確かな勝利。

もし、ブラザーという企業をプレイヤーにたとえたとしたら、それは静かな闘志を内に秘めた、シャープなゴールキーパー。——はげしい企業競争の中でブラザーがひとつの地位を得ているとすれば、そんな精神があらゆる処で顔を出しているのかもしれない。

**BROTHER**  
**ブラザー**



ブラザー工業株式会社  
ブラザーマシン販売株式会社

## 道へのトリオント

9月7日東京体育館で

開かれたプレオリンピック代表試合は、近來にない賑やかな催しだった。

それと云うのも、男女ナショナルチーム全員が史上初めて熱帯化したほか、ミュンヘンオリンピック代表まで呼び寄せるという、かつてない企画にあった。

さて、この催しを見ながら、日本のトップ層も、ずい分厚味を増し、いわゆる新旧交代もなかなかスムーズに行われているという印象をうけた。

こうした芽は、一朝一夕にはふかぬものだし、それだけに近年の強化スタッフの努力を買うところだが、まだまだ課題が山積しているのも事実である。

特に、全国二千余チームの現場指導者の意欲をかり立てるためにも、いかに、人材を掘り出すシステムを確立するかは、大きなテーマであろう。

現在のナショナルチームはたしかに支持を受けているが、後継選手については、言葉を悪くすれば「無策」である。

これは、現在に限らずいつもつまみとっていた問題で、中央集権的な選考姿勢が批判され

たこともあった。

昨年、ナショナルチームの運行を、技術部に包含したのは、そうした意味で注目されたが、やはりどうしても目先の強化が第一となり、技術部をあげて、ナショナルチームを盛り立てるムードには至っていない。

そこで、その最初のステップとして、技術部による「スカウト網」の建設を提案したい。

技術委員は、中央、地方を問わず、ナショナルチームへ送りこめるような有望選手を見つけ出し、推せんするのを仕事のひとつとするのである。

もちろん、ナショナルチームのコーチングスタッフも、これまで通り、多くの大会を見て、選手を探す努力は続けなければいけないが、その行動範囲はおのずと決まってしまう。

例えば、インターハイより、その一つ前、ブロック高校選手権に目を見はらす必要があるのだ。

外国チームが国際試合に臨むエントリー14、16人のうち、不動のメンバーは10人程度、残り4、6人は全国から推されたリストのなかから、テストのつもりで連れてくる若手が新人である。

日本の強化体制が「軍国的」になつてこそ、世界への道も始めて開けるのではあるまいか。(Z)

## 芽のハンドボールの市民

日本協会普及指導部の手がけている「ミニ・ハンドボール構想」が、もう一つ、まともなうらち、各地の年少者に対するハンドボール普及は、地味ながらも、着実な足取りを示しているようだ。

毎度のことながら、初心層、一般層に対する施策は、日本協会より、地方組織のほうが、「現場」に近いせいもあるが、はるかに積極的だし、巧い。

しかし、こと年少層へのハンドボールについては、本誌前号で、愛知の西川勤也氏が投稿されているように、日本協会がなんらかの姿勢を示し、音頭をしなければならぬ時期にきているのではないだろうか。

日本協会が乗り出すとかえってコトを大きくしてしまい、未成熟なままで、半端に育てあげてしまふ、とする首脳陣の見解も判らぬではないが、年少ハンドボール育成にたずさわっている人たちも、そろそろ、いろいろな壁に突き当りはじめており、そのうの前進を企むために、全国的な集約を試みるのも間違っていない。

さしあたって考えられるのは、学童ハンドボール、ハンドボールスクール、年少者教室などの関係者を一堂に集めて、現状を披露しあうことだ。

市民ハンドボールの種まきはどのようなケースでも、情熱に満ちた状態で、熱っぽくスタートする。それだけに、軌道へ乗り切ると案外、情性に流れてしまいマンネリズムに落ちこむおとし穴がある。かつて本誌でも紹介された兵庫・三田市の少年ハンドボールスクールの関係者からも、ここへ来て問題がのぞきはじめてたという便りが寄せられてきている。

歯切れのよいリズムを奏でていくこのあとに聞こえるであろう不協和音。

いわゆるクラブの育成についても、地方ごとに事情が異なり、一つの線を引きにくいのが、関係者の抱いている問題は、そう幾通りにも岐れるものではなさそうだ。

○連盟だとか△△協協会だとか全国組織らしい看板をかかげないと、こうした問題を話し合う機会を持っていないような印象もあるが、そのような必要はさらさらない。新しい形の「全国会議」として、上部機関なり、日本協会なりに、一つ骨を折って欲しい。

そこに集った人たちの発言、意見は、きつとすばらしい光りを放つにちがいない。(杉山)

## 「ハンドボール」

50年10月号(第135号)目次

モントリオールへの道……………(1)  
市民ハンドボールの芽……………(1)  
アジア予選、日本協会積極姿勢……………(2)

プレ団長に荒川氏……………(3)  
プレ五輪壮行試合……………(5)  
佐賀国体、縮少決まる……………(7)

三重国体の話題を探る……………(8)  
投書特集・日本協会財政……………(12)  
日韓高校交流……………(14)

全国高専選手権……………(25)  
夏の二行事回顧……………(17)  
日本協会五大会の問題点……………(20)

全日本学生東西対抗……………(24)  
秋季学生リーグ開幕……………(25)  
海外トピックス……………(28)

各地の記録……………(30)  
編集後記……………(32)

【表紙写真】 新旧ナショナルプレイヤーズの衝突にわいたプレオリンピック壮行試合・代表チーム、柳川の果敢な攻撃  
(9月7日・東京体育館)

撮影・山田 真市



# オリンピック・アジア予選(男子)問題

## 日本協会「解決」へ積極姿勢示す

日本協会は9月7日東京体育館で開いた緊急常務理事会で、いっこうに進展をみせないモントリオールオリンピック男子アジア予選の解決へ、積極的に乗り出すことを決め、プレオリンピック団長として派遣する荒川清美理事長に、モントリオール市で、IHF(国際ハンドボール連盟)首脳と、なんらかの決定をみるような話し合いを要望した。

### 具体的な進展示さず

日本、韓国、イスラエル、クウェート、台湾の5ヶ国がエントリしたオリンピックアジア予選は今春4月のIHF理事会で「5ヶ国2回総当りを決めたい」(渡辺和美アジア選出IHF理事)あと、開催地については、一室集結を第一条件に、各国へその意思を打診する策がとられた。

6月30日メ切りのこのリクエスドに対し、開催を名乗り出たのはイスラエルだけ(本誌前号既報)。

本来ならこれで、組み合わせ決定へ進むわけだが、IHFはイスラエル―日本、イスラエル―クウェートの「関係」を思えばかつてか

そうした作業へ手をつけず、再び各国に対し意見を求めたほか、特に日本協会には「台湾、イスラエル、韓国、クウェートと試合することに同意されたい」という8月18日付の国際電報が寄せられ、さらに8月22日付で「日本は台湾、イスラエル及びクウェートで試合するか確認されたい」という連絡を打電してきた。

### 日本、「イスラエル開催」に同意

日本協会は、さきに5ヶ国集結の予選開催は、アジア政情から難しいとみて、3案からなるトーナメント法式を提案(日本誌13号参照)しており、18日付電報は「トナメント」の提案を取り下げ、原案どおり、総当りを了解して欲しいとのIHF側のこん詰と解釈、荒川理事長が首脳陣も「異議なし」の態度を明らかにしたのだが、追いかけるように舞いこんだ22日付電報は理解が難しく、同電に「韓国」の名が脱けていたことも、いっそう混乱を招いている。(編集委員注・この点の真相はいまだに不明)

このあと、IHFからは、いっさいの連絡がなく、渡辺IHF理

事も「プレオリンピックの時に、IHF首脳と話しあい、ここで一切が決まるだろう」というだけでラチがあかない。

このため、日本協会では8月23日の月例常務理事会で、プレオリンピックの全日本選手団々長として荒川理事長を乗りこませ、アジア予選に関するIHF側の意向を確認するとともに、「日本で予選会を開催する意思はないが会場はどこになっても選手団を参加させる」と、イスラエル開催同意を含んだ日本の態度を改めて通達することに決めた。

### 「トナメント」を再主張か

9月7日の緊急常務理事会の要望はこうした一連の動きをさらに強めるものとして、荒川理事長(団長)の乗り出しによって、IHF首脳とともに、アジア予選解決の糸口を見出そうとするもので、

- ①、IHFがイスラエルでの5ヶ国集結予選に不安を抱くようなら早々に、トナメント法式に切り替える。
- ②、その場合、日本は、「極東」―近東―二分案を採り、両勝者による代表決定戦を提案する。
- ③、②の場合、すべての経費は参

加(関係)国の均等分担とする。という3点を強調することを申しあわせた。

日本協会が、5月ごろの「今回はあくまで静観、なりゆきに委せて、何処へでも遠征する」としていた態度から、一転、積極策に転じたのは、すでにヨーロッパ、アフリカ大陸などが、予選の準備を進め、早いところでは11月3日開始というカードもあり、アジアだけが立ち遅れている現実と、全日本チームも照準が定まらず士気に影響を及ぼし、強化焦点ぼけと云ったマイナスが生じはじめることなどが要因になっている。

なお、トナメント法式になった場合でも、イスラエルがらみ、台湾がらみのカードの日本開催はあくまで5月17日の全国理事会決議(日本誌13号参照)を尊重、誘致の意思を示さないことには交りない。

### IHF 政治的解決には難色

荒川理事長(団長)の帰国は10月5日と予定され本誌が読者の手元に届くころは、具体的な実りがすでに明きらかとなっているかもしれないがともかく静観をつづけていた日本協会が、IHFにアジア球界の实情を直接説明する機会を設け、問題解決へ乗り出そうとしていることは評価されてよいだろう。

荒川理事長は「すべてIHFがかせというのでは、アジア地域全体がだらしなくみられる」と、積極姿勢へ「転換」した内因を説明しているが、そうかといって、ミンヘン予選の時のように「日本開催」の声を張りあげられぬだけに、複雑な表情があるのも否めない。

消息筋は、IHFは結局、イスラエル開催に踏み切り、来ない国来られない国は棄権扱いにするのではないかと云う。そうなればコトはいちばん簡単だが、あえて後味の悪さの残る方法を、IHFが強行するかどうか。

一方、日本協会の主張するトナメント式も、たしかに、この場に於いては総当りよりは現実的だが、その組み合わせはたぶん「政治的配慮」が必要である。これはIHFのもっとも毛嫌いな点で簡単にコトは運ぶまい。荒川氏の動きが一つのカギになってくる。

なお、日本協会は9月7日の会議で、今春の世界女子選手権アジア予選のように、「極東」は日、韓国、「近東」はイスラエル、クウェートとしているが、これは1月25日クウェートで開かれたIHF首脳会議(日本誌13号参照)の申し合せと異なるため、受け入れられない。同会議は「当分の間、イスラエルは極東所屬」としているし国際情勢からも無理だ。



# 全日本男子「プレ」へ出発 団長に川氏

日本協会は8月23日の月例常務理事会(東京)でプレオリシピック(カナダカップ)トーナメント、9月26日、10月2日、モントリオール市ほか。日本男子など6カ国参加。代表団の団長として日本協会理事長・荒川清美氏(53才、日体大教授)を決めた。

代表チームは、大会前カナダ西部を転戦地元チームと親善試合(3戦)を行う予定だったが、相手側の事情でアルベルタでの2試合が中止となった。このため当初の予定を変更して9月22日午後6時30分羽田空港発の日航機で出発した。

23日(現地時間)にプリティッシュコロンビア選抜と1試合をまじえたあと、モントリオール入りする。

帰国は10月5日午後6時45分羽田空港着の日航機(01便)の予定。

プレオリシピック日程  
 ▽9月26日(日本関係分)、  
 ▽28日対ポーランド(モントリオール)、  
 ▽29日対デンマーク(ケベック)、  
 ▽30日、対カナダ(シャープブルック)、  
 ▽10月1日 対アメリカ(モントリオール)

## 世界女子代表、10月中旬発表へ

日本協会は、9月7日の月例常務理事会(東京)で、今冬12月ソ連のキエフ市で開かれる第6回世界女子選手権に出場する全日本代表チームの選考について話し合いナショナルチームコーチングスタッフから技術部へ要望されている「10月中旬発表」の線を承認した。代表チームは役員3(団長を含む)、選手14名の予定である。

なお、この大会の前に、第2回東ドイツ交流として、代表チームを東ドイツへ立ち寄らせる計画が進んでおり、日本体協を通じての折しようにも、詰めの段階に入っていることが、明らかとされている。

### 男女とも試合は一日おき

#### モントリオール五輪

組織委員会は、このほど来年の第21回オリシピック競技大会の正式スケジュールを正式発表した。それによると、同大会は7月17日開会式、8月1日閉会式の日程で、ハンドボールなど21競技196種目にわたって行われる。

ハンドボール(男・女)の日程は次のとおり(現地時間)

▽男子 7月18日19時、予選リーグ6試合(クロードロピヤールセンター、ケベックラバール大

学、シャープブルックパレデスポール)、20日17時30分、予選リーグ6試合(会場は18日に同じ)

22日17時30分、予選リーグ6試合(会場は18日に同じ)、24日17時30分、予選リーグ6試合(会場は18日に同じ)、26日17時30分、予選リーグ6試合(会場は18日に同じ)、27日14時、7位及び9位決定戦(クロードロピヤールセンター)、同日17時、5位及び11位決定戦(クロードロピヤールセンター)、28日17時、20時15分、3位及び決勝(モントリオールフォーラム)

▽女子 20日17時30分、予選リーグ3試合(ケベックラバール大学、シャープブルックパレデスポール、クロードロピヤールセンター)、22日17時30分、予選リーグ3試合(会場は20日に同じ)、24日17時30分、予選リーグ3試合(会場は20日に同じ)、26日17時30分、予選リーグ3試合(会場は20日に同じ)、28日正午、16時15分、リーグ3試合(クロードロピヤールセンター)

△注▽競技法は、男子が参加12ヶ国を6ヶ国づつ2組に分け予選リーグ、各組上位者で順位決定戦女子は参加6カ国の総当たり戦。

全日本男女 日本協会技術部の強化合宿 とナショナルチーム

ムは、今年度の強化合宿日程の当初計画(日本誌誌号既報)を手なおし、次のように決めた。

男子は、オリシピックアジア予選の期日が決まれば、再変更が行われることになる。女子の第5次はオリシピックに備えてのもの。

▽男子・第5次12月16日、21日(東京の予定)、第6次51年1月15日、25日(場所未定)

▽女子・第3次11月1日、10日(四日市市)、第4次11月20日、15日(東京の予定)、第5次51年1月20日、30日(熊本市の予定)

菊池選手 日本協会は全日本所属変更 菊池悟選手の所属を9月1日付で稲門ク(東京)から、東京12チャンネル(東京)に変えた

菊池選手の勤務する同社にチームができ、正規の登録手続きを終えたため。

全日本主務に 日本協会はかねてから、男女ナショナルチームの事務担当者(主務)の専任を心がけていたが、このほど在京候補者のなから、男子・東一敏(大崎電気)、女子・坂理泰幸(都立西高教諭)の両氏を決め、9月の月例常務理事会で承認した。

両氏は、マネージメントのほか日本協会総務、企画部とタイアップして、ナショナルチームの内活動(事業)についてのプランニングも行う。

5年ぶり 日本協会は9月6日に総務委 東京で、事務局系理事、委員のこん談会を開き、今後の協会運営について話し合い、オリシピック予選、国際大会などの大きな事業は、総務、企画の欄をはずして、その都度、運営委員会を特別編成することになった。

総務部、企画部の統合については、話題になった程度、これまでどおり進む。

事務局系担当者の会合は、45年10月以来5年ぶりのことである。

本会人事 本会職員(事務局員)・森岡美子さんは、このほど健康上の理由で退任された。

全国代議員会、一時延期 日本協会は10月19日に予定した全国代議員会の一時期延期を決めた。

これは、同会議の重要案件とみられた「50年度予算」が7月31日の緊急招集(本誌前号既報)で可決され、「オリシピック男子アジア予選」も同日までに具体化する見込みがうすいためにとられた措置で全代議員へ文書連絡の結果9月15日現在、44代議員(定数1152名)の「同意」を得たもの。

新しい日程は未定。

新しい日程は未定。

# HONDAは無公害時代のパイオニア!!



《世界のホンダ》を支えるホンダイズムとはフェアプレイを土台にした“先駆者の精神”です。先人の追従でなく、あくまでも自らの手でよりよい製品をより早く世に出すこと……それは究極的にはスポーツ精神と同じ“自分との闘い”です。



**本田技研工業(株)鈴鹿製作所**  
 三重県鈴鹿市平田町1907 ☎<0593>78-1212 電513

## 厚く、深い底刻み、 フット・ワーク優先の 合理シューズ



- 力のロス、横スベリを解消した合理設計で定評高い斜線模様の特種モールド底。(パテント出願中)
- 厚く、彫りの深い底、中底はユニークな弾性を誇る二重スポンジ・クッション。
- 表布と裏布を離れた袋状アッパーで、快適な足扱い、軽快な履き心地。
- ブルー、金茶のカラー・フルなデザイン。
- 要部に革補強。



### ハンドベアー

デラックス(HX) ●サイズ=22.5~29 ●ブルー・金茶 ●¥2,800

神戸 **ベアー株式会社** 東京

●全国有名スポーツ品店、百貨店でお求め下さい。



# 賑やかにプレ五輪壮行試合

プレオリンピックに出場の全日本男子(荒川清美団長ら役員3、選手14)チーム壮行試合は、9月7日午後2時35分から東京体育館で壮行式に引きつづき日本選抜との間で行われ、詰めかけた約三千の観衆を前に、豪快な攻守を示して快勝した。

この試合に先立って全日本女子(第6回世界女子選手権候補選手)が公開試合を行った。

壮行試合・日本代表対日本選抜は、午後3時6分から日本選抜のスロウオフで開始。審判は安藤純光、岡前義春。

日本代表 17(11-3)10 日本選抜 6(11-7)10 日本選抜

▽FPその他の出場者(代)飯田(大崎電気)得1、穂積(湧永薬品)得0

○……昨年9月の東独戦以来久々のナショナルチーム登場とあって会場は終始沸いた。

結果は、順当に代表チームが勝ったが、選抜軍も個人技を中心にした味のあるプレーを随所に見せて試合を盛りあげた。

代表チームで注目されたのは、日本の課題といわれつつつけてきたディフェンス面が強化されたことだ。

得0000211203001  
抜鋼大会鋼ス員景品鹿総大

製 南製ク教 業研隊  
同 陽同イ葉 永技術体

本大日三三大千三湯本海日  
川将森田川海木川実野幸

【日柳吾近野早水佐津新平斉藤

表}ス大鋼鹿h大鋼品鋼大鋼鋼  
グス大鋼鹿h大鋼品鋼大鋼鋼

代一政 同技12政 同永同 同同  
阪 同技12政 同永同 同同

本大法大木東法大湧大中大大  
田田中藤池田井野原生輪川

得0063110300011  
【日本柴藤佐菊村中木松蒲花柳

特に、前半の速く確実な守りは、みこたえのあるものだった。

プレ大会——アジア予選と大事を前にしたここへ来て、攻守のバランスがとれてきたようなのは国内試合とは云え今後の活躍が期待できる試合ぶりであった。

▽女子公開試合 (青木敬子)  
全日本女 20(11-4)8 全日本女子A (11-4)8 子B

○……2週間にわたる強化合宿の中間日とあって、両チームとも疲れがのぞき、これは、と云ったプレーは少なかった。

得000001610000  
B)紡一機一紡機木業タ  
子タ重クク村 電析工カ  
女村ク重クク村 石立ザム

本日本本本 石立ザム  
田日東日田立日(東  
日保木地積藤田野庭森賀

【全久鈴菊穂加河紀桜小石

GK (審 大佐野)

A)機一機機機紡一機気  
子電ク重電電 村ク電電

女石本京石石 本石崎  
本立日東立立田日立大

得005413241  
【和渡古島威松嶺山大

特に、詰めが甘きは、今後の強化調整の課題として残ろう。

Aがキャリア豊かな選手を揃えただけあって順当勝ちしたが、Bでは河田の鋭い踏みこみが光った

激しい競争をつづけているGK陣は、先発の和田、久保がすっかり安定、前半を引きしめた(杉山)

東京で5年半ぶりの開催

○……東京で海外遠征チームの壮行試合が行われるのは、45年1月25日、駒沢体育館での第7回世界男子選手権代表(関東選抜)以来5年7ヶ月ぶりとあって、ファンの出足は上々。

男女全日本の勢揃いと云うのも初めてだし、モルテンボールIHI



久々に東京で試合を見せた全日本女子。Aチーム額賀の闘志あふれるポストプレー (撮影・山田真市)

国内サーキットは、ミュンヘンオリンピック前に、それまで散発的だった全日本チームと地元チームの公開試合をシリーズ化させ、44年9月3日から19日まで熊本、下松水見などで試合を行い好評を得た(日本誌69号参照)

F公認記念のボールプレゼントなどもあり、館内は、賑やかな歓声がたえず、日本協会企画担当、都協合理事長と、「二枚看板」の滝口三郎常務理事も、ホッとした表情だった。

## 国内サーキット復活へ

日本協会技術部と男子ナショナルチームは、かねてから国内サーキット(各地転戦試合)の再開を検討していたが、今秋11月中旬、「プレオリンピック報告試合」として九州を主に日程編成するよう

このほど内定をみた。

昭和31年秋に西ド Bの名簿 イツナショナル(11人制)と戦った以降の、全日本男女選手と役員、国内涉外関係者を網らした名簿が、前全日本監督・村田弘氏の手でまとめられた。記載されている氏名は、「現役全日本」を除く男子選手78名、女子選手49名、役員など29名で、すべて現住所入りという労作である。



# VICTOR

■今日の声に耳をかたむけ 明日の技術に生きるビクター

さらに明るく、白もい  
ちだんと鮮やかに!

**18型 C-5218型**

(本体)標準価格 **139,800円**

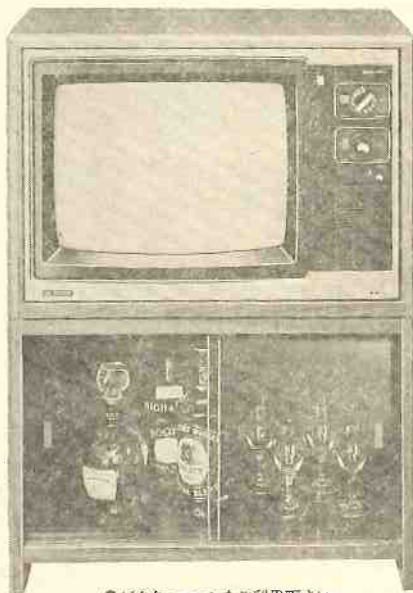
(アンテナ・工事費別)

別売り:テレビスタンド(ガラス戸付き)

CFT-521 6,600円



**ビクター**  
**純白カラ**



●ビクターローンをご利用下さい

## 雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、  
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せつかくのナイス  
ショットも、命がけて逃げなければなりません。  
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな  
たのゴルフ場は完璧です。

落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋  
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、  
雷災から完全に保護されます。



**大崎電気工業株式会社**

本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号

☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

# FYケージ

防雷シエルター

工業所有権出願中

特許3件

実用新案4件

意匠5件

商標1件

# ハンドボールは八八四人に

## 佐賀国体の縮小決定

### チーム配分新案の作成へ

日本体協は、9月3日の理事会（東京）で、来年の佐賀国体秋季大会の総参加人員を一万四千二百四十一人に正式決定した。

この数字は、今月行われる三重国体の一万六千五百人より、約二千二百人下回り、これによって全25競技それぞれ来年の大会は、今秋の規模を確保できず、ハンドボールも15%減の884人に縮小される。

三重国体のハンドボールは、一〇四〇人の枠があり、4部門5種別80チームが参加できるが、佐賀国体は68チームにおさねばならぬ。日本協会では近く、種別配分の原案を作成する。

国体は、開催地の実情によって参加人員規定のうちAより一万六千五百人、B一

主な球技の参加人員 (三重国体)		
ハンドボール	1,040人	
バスケットボール	1,235	
バレーボール	1,235	
ラグビー	960	
サッカー	640	
ソフトテニス	396	

今年より12チームを削減  
この決定によって、日本協会は今秋、種別の配分を決定する。縮小は避けられずとみて、7月31日の全国代議員会（東京）で、参加人員確定後の配分原案の作成は執行部に一任されており、荒川理事長は、10月11日の月例常務理事会で作業を予定しているが、今秋より12チームの削減だけに、議論が沸きそうだ。

万四千五百人、C一万二千五百人のいずれかをとることができ。佐賀国体はBランクにあたるわけだが、佐賀県がこの大会を誘致しようとした時は、Aランクを打ち出していたため、その後、市町村財政の苦しさなどを理由に、縮小を申し出たことにはかなりの反撥が競技団体側にあった。

日本協会・荒川理事長は、「この問題がくすぶりはじめてから半年近くなる。佐賀県はCランクに縮小することを希望していた」と云っており、その後、いろいろな曲折があった、ようやく今回の数字に落ち着いたものである。

日本体協が、ハンドボールに示した84人（68チーム）の算定は、成年男子20チーム、その他種別各12チームというもので、荒川理事長は「68の中なら手なおしができるはず」としており、体協に確認の意向を明らかにしている。

ご承知のように、国体は各ブロック及び開催県から、各種別最低1チームの参加が義務づけられており、成年教員10、成年女子10、少年男子10は、まず確定的である問題は残り38を成年男子一般と少年女子にどう振り分けるかだ。三重国体を機に、少年部門は、男女で28チームを「18・10」に分けて1年毎に回転させることを決めており（日本誌15号参照）、佐賀国体は「男10、女18」の年になる。

この内規を優先させれば、成年男子一般は20に縮小されてしまうわけで、この辺に議論が集まる。一般男子20チームに議論か、成年男子一般は28を得られる

これまでの計画は、別表のとおり、48年11月11日の全国理事会で決めた成年男子32チーム、同教員10、成年女子10、少年男子10、少年女子18。どう割りとするか、たしかに難しい。

### どうする少年男女の「回転」

日本体協が、ハンドボールに示した84人（68チーム）の算定は、成年男子20チーム、その他種別各12チームというもので、荒川理事長は「68の中なら手なおしができるはず」としており、体協に確認の意向を明らかにしている。

ご承知のように、国体は各ブロック及び開催県から、各種別最低1チームの参加が義務づけられており、成年教員10、成年女子10、少年男子10は、まず確定的である問題は残り38を成年男子一般と少年女子にどう振り分けるかだ。三重国体を機に、少年部門は、男女で28チームを「18・10」に分けて1年毎に回転させることを決めており（日本誌15号参照）、佐賀国体は「男10、女18」の年になる。

この内規を優先させれば、成年男子一般は20に縮小されてしまうわけで、この辺に議論が集まる。一般男子20チームに議論か、成年男子一般は28を得られる

一般男子20チームに議論か、成年男子一般は28を得られる

地区	少年男子		少年女子		成年男子		成年女子	
	1	2	1	2	1	2	1	2
北海道	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	1	1	1	1	1	1	1	1
関東	1	1	1	1	1	1	1	1
北関東	1	1	1	1	1	1	1	1
近畿	1	1	1	1	1	1	1	1
中国	1	1	1	1	1	1	1	1
四国	1	1	1	1	1	1	1	1
九州	1	1	1	1	1	1	1	1
佐賀	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	14	6	3	3	5	3	2	4

（昭和49.11.11 全国理事会決定による）

が、すでに少年女子関係者は「来年は広き門」と待ち望んでおり、10におさえこむのは難しいというみかたが強い。それに、明後年以降の回転も、すべて一つづつ狂わしていかなければならない。そこで考えられるのは、一般に教員を吸収して30とする案だ。今年まで教員に出ていたチームは、来年は一般の予選にまわるわけだが、1年前に種別の変更を行うのは許可されそうもない。荒川理事長は、各都道府県協会の意向をアンケート、参考にすることが多いのだが、はたしてどのような結論をみるか注目される。なお、1チームの参加人員13名（監督1、選手12）を、12名（監督1、選手11）にして、チーム数を73（876人）とすることは、認められない。

三菱レイヨン株式会社











茨城 16 — 15 (高校選抜) 千葉 (高校選抜)  
 東京 13 — 11 (神奈川) 神奈川 (高校選抜)  
 茨城 11 — 4 (千葉) 千葉 (高校選抜)  
 ◇東海  
 ▼成年男子・教員決勝リーグ  
 静岡 19 — 8 岐阜 阜  
 愛知 14 — 11 岐阜 阜  
 静岡 10 — 2 愛知 阜  
 【順位】①静岡②愛知③岐阜  
 ▼成年女子決勝リーグ  
 愛知 36 — 2 岐阜 阜  
 (アラザー工業)  
 静岡 13 — 4 岐阜 阜  
 (浜南ク)  
 愛知 22 — 2 静岡 阜  
 【順位】①愛知②静岡③岐阜  
 ▼少年男子決勝リーグ  
 静岡 8 — 7 (岐阜選抜) 岐阜 阜  
 (高校選抜)  
 愛知 17 — 10 静岡 阜  
 (高校選抜)  
 【順位】①愛知②静岡③岐阜  
 ▼少年女子決勝リーグ  
 静岡 10 — 6 (愛知) 愛知 阜  
 (清水商高) (高校選抜)  
 愛知 9 — 6 岐阜 阜  
 (高校選抜)  
 静岡 16 — 3 岐阜 阜  
 (高校選抜)  
 【順位】①静岡②愛知③岐阜

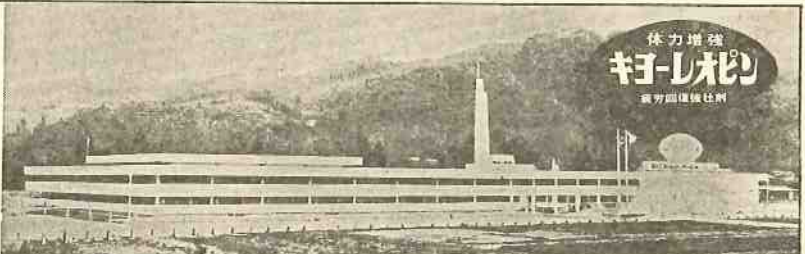
◇中国  
 ▼成年男子・一般決勝リーグ  
 山 16 — 15 (倉敷ク) 岡山 山  
 (徳山ク)  
 鳥取 36 — 8 鳥取 根  
 (松江ク)  
 (徳山ク) 11 — 5 (広島選抜) 広島 鳥  
 (徳山高) 11 — 5 (広島選抜) 広島 鳥  
 ▼成年男子・一般決勝リーグ  
 山 11 — 5 (広島選抜) 広島 鳥  
 (徳山高) 11 — 5 (広島選抜) 広島 鳥  
 ▼少年女子  
 山 36 — 1 鳥取 山  
 鳥取 17 — 15 岡山 山  
 広島 20 — 13 鳥取 山  
 山 20 — 5 鳥取 山  
 広島 19 — 12 岡山 山  
 鳥取 14 — 10 鳥取 山  
 山 18 — 11 広島 鳥  
 岡山 22 — 12 (倉古工高) 鳥取 山  
 (岩田工高) 19 — 9 (津山工高) 岡山 山  
 (鳥取) 16 — 14 (県選抜) 鳥取 山  
 (高校選抜) 16 — 14 (県選抜) 鳥取 山  
 岡山 22 — 12 (倉古工高) 鳥取 山  
 山 18 — 11 広島 鳥  
 鳥取 14 — 10 鳥取 山  
 広島 19 — 12 岡山 山  
 山 20 — 5 鳥取 山  
 鳥取 17 — 15 岡山 山  
 山 36 — 1 鳥取 山  
 【順位】①山口②広島③岡山④鳥取

愛媛 15 — 10 (高知ク) 高知 知  
 (住化菊本)  
 香川 28 — 21 (教育航空群) 徳島 鳥  
 (瀬戸ク)  
 高知 19 — 11 徳島 鳥  
 愛媛 24 — 10 香川 川  
 高知 25 — 11 香川 川  
 愛媛 26 — 11 徳島 鳥  
 【順位】①愛媛②高知③香川④徳島  
 ▼同・教員  
 高知 28 — 19 香川 川  
 ▼成年女子決勝リーグ  
 愛媛 不戦勝 高知 知  
 (新居浜市商OB)  
 香川 不戦勝 高知 知  
 (二本松OG)  
 愛媛 11(延) — 9 香川 川  
 【順位】①愛媛②香川③高知  
 ▼少年男子決勝リーグ  
 徳島 18 — 13 (高校選抜) 高知 知  
 (池田高)  
 香川 19 — 3 (宇和島南高) 愛媛 媛  
 (三本松高)  
 香川 20 — 7 高知 知  
 愛媛 14 — 8 徳島 鳥  
 香川 19 — 4 徳島 鳥  
 愛媛 26 — 6 高知 知  
 【順位】①香川②愛媛③徳島④高知  
 ▼少年女子  
 愛媛 29 — 7 高知 知  
 (新居浜市商) (高校選抜)  
 ◇九州  
 ▼成年男子・一般第1、第2代表  
 決定リーグ  
 沖繩 24 — 13 (浦崎ク) 佐賀 賀  
 (油縄選抜) (浦崎ク)  
 鹿児島 24 — 22 (大分) 大分 分  
 (自衛隊鹿屋) (新日鉄大分)

沖繩 27 — 19 鹿児島 鳥  
 沖繩 26 — 22 大分 分  
 鹿児島 36 — 18 佐賀 賀  
 大分 31 — 19 佐賀 賀  
 【順位】①沖繩②鹿児島③大分④佐賀  
 ▼同第3、第4代表決定リーグ  
 長崎 39 — 13 (宮崎ク) 宮崎 崎  
 (佐世保ク)  
 熊本 23 — 18 長崎 崎  
 (熊本) 23 — 18 長崎 崎  
 熊本 22 — 17 宮崎 崎  
 福岡 33 — 21 宮崎 崎  
 (プリヂェストンタイヤ)  
 長崎 18 — 15 福岡 岡  
 福岡 17 — 13 熊本 本  
 【順位】①長崎(得失点差24)②福岡(13)③熊本(6)④宮崎  
 ▼同・教員  
 鹿児島 26 — 13 大分 分  
 ▼成長女子決勝リーグ  
 熊本 38 — 5 (大分東シニアク) 大分 分  
 (立石電機)  
 熊本 26 — 5 (県一般女子) 佐賀 賀  
 佐賀 18 — 13 大分 分  
 【順位】①熊本②佐賀③大分  
 ▼少年男子第1代表決定戦  
 鹿児島 17 — 10 (口加高) 長崎 崎  
 (高校選抜)  
 ▼同第2代表決定戦  
 沖繩 19 — 14 (高校選抜) 福岡 岡  
 (高校選抜)  
 ▼同女子  
 大分 15 — 9 (福岡) 福岡 岡  
 (高校選抜) (高校選抜)  
 (注) 近畿は記録未着。

近代化を誇る  
 湧永薬品広島工場

湧永薬品株式会社



体力増強  
**キリシロ**  
 養分補給剤

本社／大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901~5  
 東京支店／東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996・7891  
 支店／横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌  
 工場／広島・和歌山



# ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

## ミカド商會

東京・豊島・東鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592



### オリンピックの技術が生きている。

東京、メキシコ、ミュンヘンと連続3回オリンピック試合球に選ばれたミカサの超高級ナイロン糸巻きの技術の粋がこのボールにもすべてに生かされています。

(科学のボール・完全防水……クラリーノ製(準検定)もあります。)

日本ハンドボール協会検定球

# MIKASA®



## 明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌

# Molten

## ハンドボール

- 日本ハンドボール協会検定球
- 国際ハンドボール連盟I.H.F公認球

# I.H.F

公認球



モルテンゴム工業株式会社

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!  
**セッター**

サービス部

新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (341)2979・1016



## 望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本所 (622) 0746

日本ハンドボール協会公認球

# ミムレスハンドボール

- パスワークのさえ
- オーソドックスなデザイン
- ハンドリングのよさ

# TACHIKARA

## タチカラ株式会社





# 危機に立つ日本協会財政

この企画のしめくりとして  
今回は読者の投稿を集めた

## チーム増加が先決

日本協会の台所の苦しさは、マスコミなどで以前から「貧乏世帯」というような表現をされていただけに、うすうす知っていたが機関誌や友人の役員（地方協会の）からの知識で、想像以上に乏しいことが判った。

この危機を打開するため、いろいろ策をこじられているようだが、全般的な不況もあって、おそれと前途は開けまい。  
やはり、あくまで地道に、登録チームを増やす努力をつけ、底辺から盛りあげた資金をベースに考えるべきではなかるか。

競技人口増加以外に、財源を潤す手だてはないと思う【東京・板倉秀一】

## 新しい財源確保が急務

日本協会が、機関誌で知るかぎりでは、ピンチの財政を建てなおすため、底辺つまりチーム、個人々に負担をはね返すのをさげょうとして新しい財源確保に心がけているようなのは評価してよいだ

ろ。そしてそれは急務だ。

これまでにも、チーム（強いては個人）は、いろいろな協力をしてきた。現実にも、オリンピック基金を義務づけられている。なにかコトを起すたびに、安易に底辺の「頭数」を頼りにする施策に、時にはふんがいたしたものだ。

酷な表現だが、今、そうした策をさげ、新しい道を見出そうとしている努力は買おうが、遅きにさえ失っている感じも否めない。【千葉市・木川志津男】

## 全役員の連帯感を

日本のハンドボール界が、あらゆる事業につきあって、財政が苦しくなったのは、同情される。

もし、日本協会が一つでも事業を見送るようなことがあったら、その時はその時でハンドボール界内は「伸びようとする芽をつんだ」といつた非難な声が満ち、消極策を攻撃されたに決まっている。

ここ数年、日本ハンドボール界が、かなりムリをして行ってきた事業は、いずれも大たんて、しか

も将来への種蒔きになり得るものばかりだ。

今がいちばん苦しい時だと思ふ役員協力金を突破口にしようとしているような連帯感が必要だと思ふ。【鎌倉市・F・S生】

## 地方協会へツケを廻すな

日本協会が、49年度決算で一千万円をこす赤字を計上した最大因は、年度末に強行した女子の世界選手権アジア予選にあると思う。国際舞台への参加は、それなりに意義あることだが、現在の全日本女子の実力には、はたして苦しい財源を投じる価値があるかどうか疑問だ。

また、密室試合の開催についても、余剰金を食いつぶした責任というものが、明らかなにされていない。

欠損を招いては、そのたびにそのツケを地方協会へまわしてくる中央の安易な姿勢は、反省されてしかるべきである。【愛知協会「理事」】

## OBの協力求めよ

日本協会が財政危機に見舞われているのは、平生、OBに対する接触を怠っていた報いではなかるうか。

日本のハンドボールもすでに30年をゆうにこし、この間に巣立ったOBの数も、全国ではおびただ

しいものである。

中には、社会的にも評価・成功されている人も多いはずだ。甘い考えかもしれないが、その人たちを頼っていけば、なんとか協力してくれるのではないかと。しかし、今はとてもそれを望めない。

何故なら、かつての日本協会は一部の人間の独走で、「世論」を無視しつつ、多くの顔を横にそむけさせたからだ。危機に直面して、日本協会はすべてを点検しなおすべきだ。

【川崎市・OB】

## 「浄財主義」は時代遅れ

今さら赤字をとやかく云ってものはじまらない。  
将来展望をしっかりと立て、資金のバックアップをうけられる体制を一日も早くつくりあげるべきである。

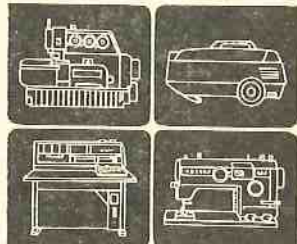
例えば、企業、OBなどによる「日本ハンドボール協会後援会」といったものを組織し、なににどれだけお金がかかるかを計上すべきだ。

それでもなおバランスがとれない場合は、世界選手権への参加を一回見合せ、ぐらゐの決断も必要だろう。

小さな情熱をたよって集める「浄財」主義も結構だが、それはいささか時代遅れなセンスだと思ふ

## ミシンから… エレクトロニクスまで

工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器  
編機・家庭電気製品・縫製附帯機器



# ジューキ

東京重機工業株式会社

営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23  
電話03(203)8241(大代表)



【無記名II大阪東局消印】

「技術書」刊行などで収入

新しい収入源を考える以外に、危機といわれる日本協会財政の行く道はない。

例えば、いま地方などで愛好者が、いちばん欲しがっている物は「技術書」なのです。

何冊かの技術書は出来ています、が、そうしたものを、日本協会の名で刊行したらどうか。

再三、世界選手権などへ出かけ

日本協会財政への質問と回答

問 日本協会は全国大会にどの程度の補助をしているのか。またそれは、どの勘定科目に含まれているのか。

答 50年度は全日本総合全日本学生、全日本教職員全日本高専、全日本自衛隊全日本高校各選手権、全国実業団トーナメントにそれぞれ10万円、全国中学生大会に70万円が計上されています(総額140万円)。中学大会は普及指導部中学委員会費、その他は総務企画部事業費です。

問 国内球界を支えているのは高校界と思うが、そこへの環元はどの程度なされているのか。

答 50年度高校チームからの総登録料は二、三三〇〇〇円。高校関係への支出予算は日韓高校交流費20

ながら、ヨーロッパの一流技術が紹介された例はない。

このほか「インターハイ・グラフ」とか「全日本総合選手権特集号」などを出せば、どうなのか。

日本協会内に事業部を新設するのも一策だと考える。

【静岡、T・T生】

国庫補助増額の運動を

日本協会財政をさらけ出されてみて痛感したのは、国庫(体協)補助があまりにも低額なことだろう

万、全国高体連運営助成金10万、全日本高校選手権10万、全日本高校選手権審判員補助費約5万となっており、高校総登録料の19%にあたる。環元です。

問 支出のなかに人件費とあるが、競技団体役員は無報酬、奉仕がたてまえなのではないか。

答 会長、理事長など日本協会役員はすべて無報酬です。

人件費は、事務局に勤めていて下さるかた(49年度は男女各1名)の給料です役員だけでは、専業一切を切り廻すことは、とうてい無理で、有給職員については、日本協会規約第5章第26条にも明記されています

問 国際試合の時、日本協会へ納入するお金は、なにに使われる

これは、ハンドボール協会に限らず、あらゆるスポーツ団体に共通したテーマであろうから、横の連けいを密にして、関係筋への働きかけを行うべきだ。

どのような方法をこころじたにせよ、競技団体のしぼり出せるお金などは、タカが知れている。

競技者や愛好者が小づかいははたいて集めたお金は、環元が建前であり、それでトッププレイヤーの強化や遠征、国際審判員の養成などを行おうとすれば、はみ出す

のか。

答 来日チームの日本における交通費、ポケットマネー(一人一日千円程度)移動にともなう宿泊費などにあてられます。納入金の余剰は日本協会々計へ繰り入れるのを原則とし、最近の収益額は本誌133号23頁を参照して下さい。

問 審判審査料は審判部専業に使用されるのか。

答 一般会計へ入れられるため、特に使途が審判部に限定されてはいません。ちなみに審査料収入は47年度が約40万、48年度が約37万、49年度が約65万円。海外遠征の場合、選手の待遇について

答 待遇という意味がよく判りませんが、世界選手

に決まっているし、第一筋違いだ。体協や関係官庁(文部省あるいは厚生省なのか?)に、アマチュアスポーツの台所を説明して理解を求める努力を提案したい。

【兵庫・神戸球児】

迎えよ企業依存時代

結論からいえば、企業依存時代が来たと思う。そして、それを果たさねば、日本協会財政は、永久に危機を脱し切れない。他のスポーツを見給え、すべて

権などを含めて、その国の首都までの航空費は往復日本側負担、それにプレイヤーコートなど身廻品雑費などでいつも团长以下全員に15〜30万円程度の「自己負担」が課せられています。

問 全日本選手の強化合宿(国内)の経費は

答 49年度までは、原則として、学生、高校生選手は旅費・宿泊費の全経費を日本協会負担、社会人選手は宿泊費のみ日本協会負担です。今年度は未決定ですが、いったんそう厳しい条件となるでしょう。

★……この7問は本誌あての質問及び、別掲10氏の投書内に記されていたものです。回答はすべて編集委員会。

トップチームは、いわゆる実業団だ。彼らは、少々、その企業の宣伝はあっても、結局は、そのスポーツの発展に寄与し、大いなる貢献を遂げているのだ。

ハンドボール界は、あまりにも純粋。それを誇りにするならば、あくまで清貧に甘んじ、やれオリンピックだ、世界選手権だなどと騒がぬことである。

学連、高校関係者による協会運営の限界を示したともいえる、経済危機ではなからうか。

【東京八王子市、一読者】

計画・長期性のある展望必要

ハンドボール界の中央組織・日本協会が危機に立てば、全ハンドボール人が協力して再建の力ぞえするのが筋道だ。地方協会を通じての負担増も仕方がない。

しかし、日本協会もっと計画性、長期性のある展望を心がけるべきだ。出たとこ勝負のような印象を受けるし説得力にも乏しい。財政だけではなく、すべてに「このままではいけない」という感じが強いのだが、どうか。

【東京・植田修司】

7月以降、日本協会財政について、本誌あて送られた投稿は14通、そのうちの10通を紹介しました。いずれも誌面の都合で原文を一部割愛させていただきました。(編集委員会)



# 2年ぶりに日韓高校交流開く

## 小松市女1勝1敗、岩国工は2分け

第9回(女子第2回)日韓高校大会(第7回日韓高校スポーツ交歓競技会)は8月20日から26日まで、男子・岩国工(山口)、女子・小松市女(石川)が遠征してソウルで各2試合が行われた。

昨年は大会直前休会となり、2年ぶりの交流、男女とも、両国の実力はいちだんと伯仲し、岩国工は2戦とも引き分け、小松は1勝1敗だった。

これで通算成績は男子が日本側の26戦8勝4分14敗、女子が日本側の4戦2勝2敗。

来年度の大会は日本で行われる予定。

### 岩国工監督

青木 操

8月22日、話に聞いていた円形の英忠体育館で開会式が行われたが、36度で蒸風呂のような暑さで来賓席は団扇の波だった。式を終えて私達一行は専用バスで永東高校体育館に行った。この体育館は本年造られた真新しい体育館で観客二千人を収容できるもの。2階はスタンド席で、電光計時板が設備され、コートは40m×20mが充

分にとってあった。又ゴールその他の備品も新品で、日本で開いていた心配は全くなかった。16時30分、スタンド満席の中で第1戦、韓国一位の朝鮮大附高と対戦した相手は2・4のディフェンスで、前の2人が極端に前に出て、一人が泉をマークし、一人は中央、右45度を守り、他の4人は夫々マンツーマン気味にチェック・マークしていた。それもボールを持たないプレーヤーに押しやり引いたりで動きがとれなくなり、ポストは握られてタイミングが合わず、攻撃のパターンが反則でこま切れされフリースローと速攻に頼る以外になかった(フリースロー得点6)。朝大附は金・左投(180cm)が中心で、右45度から中央に切り込みトップブロックと合わせてフェイントをかけ左に流れてのジャンプシュート・それも左右に投げ分けて4得点、ポストプレーで誘発してPT2本を決めて6得点をあげたのが目立った。10対8とリードして後半に入ったが、今度は岩工得意のフリースローは3m内防禦で全く不能になった。勝ちたい余りに、親善試合で気になったが、4番金を20分過ぎマークした。そ

の後の相手はフェイントとポストプレーだけになった。勝てる試合も結局引分けに終わった。第2戦は24日、韓国二位の東星高と同じ体育館で同じ時刻に相手のスロー・オフで始まった。この相手も2・4ディフェンスの地域防禦で動きは良くなかったが、当りは前面より強烈だった。攻撃は張(187cm)が中心だったが打点が低いので威力はなかった。攻撃は8字ローリングで、ポスト・スカイプレーを使い、時折フェイントでPTを多くを誘発させた。(PT7本)。しかし困ったことは顔や横腹にシュートして来ることだった。後半17分過ぎ12対14でリードされた時、遂に泉が顔面に張のシュートをまともに受けて3分間出場不能になりベントにさげた。しかし何とか勝ちたいので残り4分、泉を出して、PTとロング・シュート2本を決めて同点とし、岩工の速攻がセンター・ラインを越えたところで、タイになった。この試合でPT6本をとられ、岩工のフリースローは1本も打てなかった。韓国は2チームに足りない中からのチームとしては強かった。しかし20才、19才の選手が主力になっていたの

◆お詫び・本誌前号で、日韓高校交流、男子に全日本高校選手権優勝校の清水高(千葉)が遠征しているようにお伝えしましたが、岩国工(山口)の誤りでした。お詫びして訂正します。

清水高の渡航手続きが間に合わず、代って同選手権2位の岩国工が急ぎよ派遣されたものです。

で驚くには及ばない。一番の問題は審判の見解の相違で、フリースローで3m離れないこと。デフェンスの死体のラインクロース。シュート体勢のボール・カットが全部だったこと。粗暴行為が警告で片着けられることだった。最後にハンドボールの立場からすればこの遠征は莫大な経費をかけるわりに見返りが少ないのではなからうか。

### 岩国工3年

泉 賀 都 彦

八月二十日、十一時五十分、我々選手団は韓国金甯空港に着いた空港ではプラスチックバンドで多くの人々に暖かく迎えられた。気温三十六度、韓国では五十年振りとかの暑さのもとで二試合を行なった。二十二日、第一戦は韓国一の朝鮮大附属高校だった。このチームは四・二のディフェンスでトップの二人が四十五度のシュートを密着マンツウ気味だった。ユニホームは引っぱる、ライン内防禦はする、後から巻き着く、日本では考

省力化に貢献する

工業ファスナーのコンサルタント

株式会社 大山商会

大阪市浪速区元町2丁目108番地 電話(大阪)06-632-2241(代表)



えられない荒いディフェンスだった。オフフェンスはブロック攻撃、フェイントシュート・バネのきいたサイドシュートなど良いものを持っていった。しかしこれといった決め手がなく、金、張が中心だった。結果は十三対十三の引分けに終わったが、押し気味の試合だっただけに残念でならなかった。

二十四日、第二戦は東星高校だった。このチームも四・二のディフェンスで第一戦より激しい当りだった。オフフェンスは一八七cmの張選手が中心で、顔のまわりをシュートしてくるには困った。遂に顔面に直撃されて三分間出場不能の一幕もあった。結局この試合も十七対十七の引分けに終わった。二試合を通して感じたことは個々の選手がボールに対する異常なま

目立った李京姫のプレー  
□……女子は今回で2度目の交流韓国球界は、男子よりも女子に「打倒日本」の可能性を見出していると伝えられており、対戦成績

▽男子第1戦(8月22日16時30分) ソウル・永東高体育館) 韓国工 (日本) 13(31-8) 13 (韓国)

朝0003810100000  
得0003810100000  
【大現正紀乙鍾大範性俊祥昌永  
朴張李金尹朴李姜陳李成

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得0012603100000

ソウル・永東高体育館) 13(3) PT (2) 13

での執着心を持ち、何としても勝つという根性を持っていた。私達は、日本で二位のチームではあるが絶対負けに負けることは許されないと考えて戦ったが、結果は二戦二引分けに終り、私達の力不足と精神力の甘さを深く痛感した。

六日間の韓国遠征は、私達に日本では学ぶことのできない多くのことを学ばせてくれた。この貴重な体験を生かして、これからあらゆる面に、努力し生かしていきたいと思います。(FP、ヤング全日本メンバー)

目立った李京姫のプレー  
□……女子は今回で2度目の交流韓国球界は、男子よりも女子に「打倒日本」の可能性を見出している

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得00225243100000

▽女子第1戦(8月12日15時) ソウル・永東高体育館) 17(5) PT (5) 17

朝0066002111000  
得0066002111000  
【東錫相康吉昌武方 得炳運辛  
張朴李李高金魏李 金崔朴南

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得00225243100000

ソウル・永東高体育館) 17(5) PT (5) 17

に注目が集ったが、前回同よう1勝1敗と互角。(注・小松市女はこれで2勝1敗) 目立ったのは、すでにナショナルチームの一員となっている李京姫(忠州女商、副攻)で、技、パワーともみごとなものがあった。

□……男子はなんと2試合とも引き分け。これで日本勢は、47年8月の中大付(東京)16-11清涼工(ソウル)戦以来、勝ち星をあげていないことになる。

相変らず韓国側の「事前調査」はゆきとどいており「優勝した清水(千葉)は何故来られなかったのか」「泉選手は、大学に進むと同時にナショナルの一員になるの

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得00032242100000

▽女子第2戦(8月24日15時) ソウル・永東高体育館) 12(0) PT (8) 8

朝00122202100000  
得00122202100000  
【始美福千南今玉鍾榮昌源海  
副孫李盧李徐朴金金金崔崔

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得00032242100000

ソウル・永東高体育館) 12(0) PT (8) 8

か」などと滞同役員に質問がとんだ。来年で日本体協は、かねてから「日韓高校スポーツ交歓競技会」について検討を加えていたが、特定2カ国間の交流は、初期の目標を達成したとの意見が支配的となり、来年度、日本での開催を一区切りにするよう、なお研究することとなった。終会した場合は、かつてのように競技ごとの「単独交流」と代ろう。

日韓女子社 全日本実連は、今会人延期か 年度国内で開催を予定していた第5回日韓女子社交流会を延期したい旨、韓国協会と話しあうことに決めた。

世界女子選手権やオリンピックなどの関連で、日程の調整が難しいため。

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得00000602003

▽女子第2戦(8月24日15時) ソウル・永東高体育館) 9(1) PT (1) 11

朝00000602003  
得00000602003  
【淑子鶴順姫福玉順淑  
州淑子鶴順姫福玉順淑  
忠榮終善京京順承相明  
朴李劉朱李姜洪相李

岩 元野村木 山本下村本木重  
【中大上植 藤坂山中藤山村  
得00012203100000

ソウル・永東高体育館) 9(1) PT (1) 11

三景グループは使命感経営に燃えています。



株式会社 三景

三景のネットワーク

- (株)三景 (株)甲商三景 (株)サンテキスタイル (株)北海道三景 (株)東北三景 (株)東京三景 (株)東運 (株)サンレディ (株)サンワード (株)サンライン (株)サンジェル (株)サンノーベル (株)サンユニー (株)中央三景 (株)サンライン縫製研究所 (株)サンロード (株)北越三景 (株)大阪三景 (株)京都三景 (株)岡山三景 (株)中国三景 (株)九州三景 (株)サンパール



全国高専選手権

大阪府立高専に栄冠輝やく

昨年初の歩みを印した全国高専選手権の第2回大会が8月28、29日の両日、愛知県豊田市の豊田市体育館(28日は豊田高専体育館も併用)に、全国から16校が参加して行われた。

各校とも成長のあとを示し内容を高めたが、決勝は大阪府立高専×一関高専(福島)の顔合せとなり、激戦の末、大阪の宿願が成り初優勝、連勝を狙っていた宇部(山口)は3位。

鹿兒島、明石を振り切る

▽1回戦

宇部高専 前年優勝 (山口)	17	(107   32)	5	東上高専 (東京)
高知高専 (四国)	21	(1110   109)	19	富山高専 (北信越)
一関高専 (東北)	18	(810   78)	15	鳥羽商船 高専(東海・三重)
鹿兒島高専 (九州)	12	(66   74)	11	明石高専 (近畿)
呉高専 (中国)	18	(99   66)	12	育英高専 (関東)
豊田高専 (開催地)	21	(138   66)	12	釧路高専 (北海道)

沼津高専 9 (45 | 3) 7 北九州高専 (九州)

大阪府立 15 (7 | 5) 12 長岡高専 (北信越)

高専(近畿) 8 (7 | 5) 12 新島高専 (新潟)

豊田高専 17 (107 | 8) 14 呉高専

……激戦が4試合あった。なかでも鹿兒島×明石は見応えがあった。後手にまわっていた明石は20分初めて4-3と先行したが、鹿兒島はすぐに3点連取、主導権を握り、そのまま後半10分には10-6と開いた。

しかし、明石もよく粘り小高、板野らで19分10-11と追いあげ予断を許さなかったが、鹿兒島は22分石原が、貴重なゴールをあげ余裕を保った。

一関×鳥羽も目まぐるしく得点をいれあいもつれたが、前半なかばで優位に立った一関が、巧みに鳥羽をおさえこんだ。

沼津×北九州は、ともに決め手を欠きながらもみ合い、序盤で4点差をつけた沼津が逃げこんだ。大阪×長岡は長岡が後半10分7-11から一気に点差を詰めて盛りあげたが、大阪はすぐに加点、振り切った。

豊田、呉に逆転勝ち

▽準々決勝

宇部高専 29 (1118 | 63) 9 高知高専

自信に満ちた宇部攻撃陣は、前半15分早くも11-1と大量差をつけ、一方的に高知を押しこんだ。

豊田高専 17 (107 | 8) 14 呉高専

先行をつづけた呉が後半15分14-12とした時は、主導権を握り切るかとみえたが、そのあと得点が止まり、豊田は16分同点のあと、20分すぎ3点をたたみかけて鮮やかな逆転勝ち。

大阪府立 25 (1114 | 116) 17 沼津高専

両チームとも守りが甘く乱打戦わずかに大阪が前半なかばからの連続得点にモノを云わせて勝った

沼津も最後までよく粘り、内容としては接戦といえた。

一関高専 19 (118 | 7) 7 鹿兒島高専

鹿兒島は前半残り2分まで7-6とリードしながら、そのあと2本のPTを決められて7-8、これですっかりリズムを狂わし、後半はついに無得点、激しい前半とはうってかわって一関の一方的な展開で終ってしまった。

宇部、連勝の望み失う

▽準決勝

一関高専 12 (84 | 3) 7 宇部高専

得00310000001002

【白西荒高重告三神戒山高専】

井嶋川杉広屋戸杉輪根田林

手 池村上上東田野田寺田

関 泉 菊木村井伊吉菅千北

得00310030200030

【横】

豊田高専 20 (812 | 9) 18 一関高専

得00220100360040

【横】

池村上上東田野田寺田

関 泉 菊木村井伊吉菅千北

得004214540000

【日渡清】

尾野清利小松

得004214540000

【日渡清】

尾野清利小松

……前半の点差は予断を許さず後半に興味もたれたが、宇部は凡失が多く、一関の速い出足にゴールを奪われ15分10-5と、意外の大き差がついた。

ともに守りが荒く、粗雑なプレーが多いのは反省して欲しい。

大阪府立 13 (7 | 3) 12 豊田高専

得00340001031000

【田】

田玉羽室合藤川田下村村田

得0013112240000

【日渡清】

中尾野利小松

得0013112240000

【日渡清】

中尾野利小松

……前半、豊田は巧みなショットをあげたが、後半はその展開を読まれて、パスカットから大阪の速攻を許し20分10-11と逆転された。残り1分豊田は12-12としたが、大阪は終了間際のFTを中尾が鮮やかに決めて、見事な幕切れとした。

……前半、豊田は巧みなショットをあげたが、後半はその展開を読まれて、パスカットから大阪の速攻を許し20分10-11と逆転された。残り1分豊田は12-12としたが、大阪は終了間際のFTを中尾が鮮やかに決めて、見事な幕切れとした。

……前半、豊田は巧みなショットをあげたが、後半はその展開を読まれて、パスカットから大阪の速攻を許し20分10-11と逆転された。残り1分豊田は12-12としたが、大阪は終了間際のFTを中尾が鮮やかに決めて、見事な幕切れとした。

一関、激しい反撃も空し

▽決勝

大阪府立 20 (812 | 9) 18 一関高専

得00220100360040

【横】

池村上上東田野田寺田

関 泉 菊木村井伊吉菅千北

得004214540000

【日渡清】

尾野清利小松

得004214540000

【日渡清】

尾野清利小松

……後半15分すぎから一関の見せた激しい反撃で、決勝らしい白熱した好内容になった。

大阪は前半なかばで得たリードを手固く守り、後半13分17-13と順調だったのだが、一関はそのあと2本のPTと古田の活躍で、ついに17-17と追いついた。

……こうなると戦況は互角。大阪が21分PTで18-17とすれば、50秒後一関も返し、延長かと思えたが、大阪は残り2分、最後の力をふりしほって小田、尾野がゴールをあげ、粘り一関を突き放した

……こうなると戦況は互角。大阪が21分PTで18-17とすれば、50秒後一関も返し、延長かと思えたが、大阪は残り2分、最後の力をふりしほって小田、尾野がゴールをあげ、粘り一関を突き放した

……こうなると戦況は互角。大阪が21分PTで18-17とすれば、50秒後一関も返し、延長かと思えたが、大阪は残り2分、最後の力をふりしほって小田、尾野がゴールをあげ、粘り一関を突き放した

……こうなると戦況は互角。大阪が21分PTで18-17とすれば、50秒後一関も返し、延長かと思えたが、大阪は残り2分、最後の力をふりしほって小田、尾野がゴールをあげ、粘り一関を突き放した



# 全日本高校選手権(塩山市)総評

嶋田新太郎

整備された塩山中学校を堂々の行進、多彩なユニホーム、部旗を先頭にカラフルな中にも各地で激しい予選を勝ち抜いて来た明るく表情のパレードであった。翌日から6コートで熱戦が展開され大会3日目までに1点差の試合16、延長戦9試合、うち抽せん2試合と全く互角の戦いが演じられた。

男子では昨年初年出場初優勝に輝いた久留米工(福岡)の試合ぶりが一つの焦点。  
2回戦で難敵とみられた氷見(富山)をシーソーゲームの末降しホッとすする間もなく迎えた熊本市商(熊本)戦も、前半の不利を、後半にはね返し、地元・日川商(山梨)の健斗をも振り切ってベストフォアへ勝ち上がった。

一方、優勝候補の呼び声が高かった岩国工(山口)も大差の勝負をつづけて準決勝へ進出した。また新星拓大(一)も東京都の激戦地で鍛えられただけあって、精戦から豪快な勝ちっぷりを発揮、3回戦でこれもやはり激戦地愛知を勝ち抜いてきた名古屋市工と激突、大型同志の白熱した試合を演じて破り

なお余勢をかって大分東をも降す快進撃だった。昨年準優勝の小倉西(福岡)はダークホース清水(千葉)に敗れ、勢いづいた清水は此花学院(大阪)も食い、がぜん注目を集めるところとなった。

此花戦は、後半相手ミスに乗じて速攻を連続させての勝利で、さらに調子をあげる要因とした。

## 特筆される麻生、清水商

さて、女子は、前年優勝の大谷(大阪)、前々年優勝の小松市女(石川)が奇しくも2回戦で激突、両チーム必死の攻防の末、小松市女のラッキーな一投が決勝点となつて大谷の連覇の夢は消え、これが一気以後の山陽女(広島)市郷学園(愛知)に楽勝する下地を造つた。徳山(山口)、涌谷(宮城)、熊本市立(熊本)など強豪の中にあつて小じまりとまとまった麻生(茨城)が2回戦精華女(京都)を破つてから一戦一戦調子をあげ熊本市立に逆転勝ちしたのをはじめ無欲の勝利で準決勝まで進んだのも特筆してよい。また、清水市商(静岡)が明倫(神奈川)に苦戦

してから、むしろ固さがほくれて東北の雄、秋田和洋女(秋田)を2年生・植田の活躍で破り、準決勝に駒を進めたのも光る。  
和洋女は、橋木女(栃木)と抽せん勝負という際どさだったが、その幸運を活かせなかった。  
大分東(大分)は、強敵とみられた添上(奈良)、暁(三重)、小諸商(長野)をなぎ倒し、3回戦で有力候補、新居浜市商(愛媛)を破つた国分実業(鹿児島)と熱のこもつた一戦をみせ、逆転で大分東が4強の座を止めた。  
ベストフォアの激突する第5日すでに男女98校のうち90校が姿を



激しい気力のぶつかりあいだった。女子決勝、小松市女(攻)対大分東は今大会を象徴する。(撮影・山田真市)

消し、2面に「濃縮」されたコートで明日の決勝進出をかけた、重苦しいなかにも、熱気が周囲にみまぎっていた。

男子、久留米工―岩国工。久留米には長野、岩国には泉(ヤング全日本)と長身のエースアタッカーが居り、両者の攻撃の応酬がみどころだった。  
一進一退から岩国工が前半巧妙にリードを奪って10―6、久留米の追いあげをかわして待望の決勝進出となった。無欲ともいえる戦いぶりで勝利をものにしてきた清水―拓大(一)はおとなり同士、手のうちは充分知っているだけに、

もてる力をぶつけあい激しい攻防戦を展開したが清水のGK板橋の好守備とチームのまとまりが勝利を呼び拓大(一)は惜しくも退いた。  
女子では優勝を意識している小松市女が完璧な試合ぶりで麻生を破った。麻生は後半猛攻したが前半の失点が大きく、小松市女に名を成さしめた。大分東と清水市商は大分東がよく走り清水市商を寄せつけず振り切った。  
5日目まで全く雨を知らずの大会であったが6日目にして厚い雲におおわれ、雨がいつ落ちるか判らない天候となった。しかし女子決勝・小松市―大分の一戦からいよいよ今年のファイナールが幕をあけた。両軍さすがに意識してか動きに積極性を欠き、重圧に押しつぶされそうな試合となり、10分ほどは慎重な攻防のくり返しに終った。大分東の菅本のロングショットが決まってからすぐに小松市女も千歩でお返し、ようやくリラックスしその後小松はフリー스로1から加点、3対1とリード。後半心配されていた雨がついに降り出し泥んこ試合を演じたが、前半の2点が大分はどうしても縮まらず5―3で小松市女が2度目の優勝を果たした。  
男子決勝は、激しさをますと予報された雨天とあって、協議の結



果、開始を15分繰りあげ、一部の時間は女子決勝と併行する異例の運営になった。

足場はぬかるむ一方となり、前半岩国工は、大砲・泉に頼りすぎ動きが思うようにいかない。

対する清水は巧者山口のリードでよく動き、仲田、小松の巧技もあって4-1。

後半、岩国工はどうかかブレが滑らかになってきたものの、清水のGK板橋の好守にシュートが決まらず、前半の失点を挽回できずに時間が経過した。

清水のみせた「3人パス」による攻めは、雨中戦の大原則であるだけに、若い岩国工の速攻と対照的で、ベンチワークの狂いを生む雨の運不運ともいえた。

優勝の清水は、4回日の出場での栄冠。立派である。

関東2位の実績から一応マークはされていたものの、一戦々々着実な伸びを見せての戦いには目を見はらされた。

特にGK板橋のプレーは完璧に近く、大きな勝因である。

こうして、激斗のインターハイ塩山大会は、雨の中で幕を閉じた無事に全日程を終了したことは塩山市実行委員会のかたがたのなみなみならぬ御努力と、市役所の皆さんのおかげで、このほか裏方として黙々と与えられた仕事を処理して下さった地元高校各校の部

員・生徒の皆さんにお礼を申し上げたい。また、ママさんがバレーの皆さんの接待や、地域の土建業の皆さんが毎日の選手の輸送に当たっていただいたことなど本当に頭の下る思いであった。塩山市の隣り三富村では選手の大半の宿命を引き受けていただき、村をあげての歓待にも深く敬意を表したい。

## 全国教員養成大学研修会報告

記録・山田哲雄、大塚文雄、東一敏

文部省後援による今年の全国教員養成大学研修会は、7月21日から24日までの4日間(3泊)、東京・青少年総合センター及び東京教育大の施設を利用して講演・実技研修を行った。

参加者は男子7校50名、初実施の女子が5校35名の合わせて85名で、会期を早めたことから、前回(山名)より下廻ったのは、次回以降の課題といえよう。

【第1日・7月21日】午前9時30分から開講式、引きつづき文部省体育局長主任体育官・早川芳太郎氏の講演「学校体育と社会体育について」が行われ学校体育に限らず教育とは教えることではなく、本人の持っている「いいもの」を引き出すことであり、体育の場合

このよう地元といわず地域といわず挙げてこの大会に尽力を載せたことは実行委員長・笹本保雄塩山市長の御好意と御配慮によるものであり、併せて山梨県、及び県はハンドボール協会の皆さんに対しても感謝申し上げて総評といたします。(日本協会常務理事、全国高体連ハンドボール部副部長)

は運動をさせるのであり、テクニクの指導ではない、と話されたこのあとさらに、前回好評を得た神田順治氏(元東大教授、スポーツ評論家)の講演が、今回は「やる気について」のテーマで行われた。

午後からは、東京教大のグラウンド、体育館(5面)で、グループ別指導によって「基本・応用技術」の実習にすすみ、この日は攻撃基礎技術が行われた。

【第2日・22日】午前8時から「授業におけるハンドボール指導の問題点」というテーマで、日本協会普及指導部長・勝繁夫氏(立教大教授)が講義を行い、つづいて9時からは「審判法について」IHF公認審判員・佐野和夫氏が講

議した。

また、大塚文雄審判部委員が「審判実施上の注意点」として、正確、自信、勇氣、タイミングが強調された。

このあと午前中は「体力づくりトレーニング(実技)」が日本協会技術部長・渡辺慶寿氏、同普及指導部委員・大西武三氏によって男女に分かれて指導された。

この日は特に楽しみながら体力づくりをする各種トレーニングが主題となった。

午後からは、前日に引きつづき「基本・応用技術」の実習が行われ、防御基礎技術の指導が念入りな繰り返された。

【第3日・23日】8時30分から渡辺慶寿氏の講義「ハンドボール選手管理について」、大西武三氏の講義「体育教師としてハンドボールを通して自己鍛練を」がつづきこのあと大西氏司会による「元ナショナルプレイヤーの理論と意見」が近森克彦、氷海正行(ともにミュンヘンオリンピック代表)・平岡秀雄(41年欧州遠征メンバー)の3選手を招いて行われた。

近森氏は「体力養成がすべて。なかでも走るのが基本だ」、平岡氏は「練習量を増やし基本を養い、そのあとで個性ある技術を身につける」、氷海氏は「体力は技術より正確にスピーディに発揮させる。練習のための練習にならぬ

よう、実践的なトレーニングを「む」など説得力に富んだ発言を受講者たちの耳を傾けさせた。

さらに、参加各校の代表者がチームの現状と将来の抱負についてスピーチした。10時からは前日につづく「体力づくりトレーニング(実技)」。

午後は、試合及び審判実習として男子9、女子6試合が行われ受講生は時間配分による審判実習のほか記録、得点揭示、計時員などについても実地訓練が施された。

また、交歓の意味を含めて男子1、2位チームと役員(前記3選手を含む)チームのエキシビジョンマッチ2試合も行われた。

【第4日・24日】8時30分から、大西氏司会による「全体ミーティング」が行われ、熊本大による寮歌の披露などもあって和やかなムード。9時30分開講式を迎え、勝氏から大学別に修了証が授与されて、全日程をつがなく終えた。

なお参加校は男子が愛知教大、三重大、大阪教大、熊本大、広島大、自治医科大、筑波大、女子が滋賀大、大阪教大、愛知教大、奈良教大、筑波大。

参加者を学年別にみると男子が4年2名、3年5名、2年12名、1年28名、不明3名、女子が3年6名、2年16名、1年13名だった



全国教員養成大学研修会に参  
加して  
(受講生感想)

研修会開会当初、全員が集合した機会に、簡単な自己紹介となり、せめて各校の紹介と代表者が簡単な挨拶するなりすれば、ぐっと雰囲気や和らぎ、3日間ではあるが仲間意識もはぐくまれ、すべてがスムーズに運んだであろうと考える。

講義・実習の中でもっとも感銘を受けたのは氷海正行先生の「防御における理論」であった。

これまで数年間ハンドボールを行ってきた、全く気がつかなかった技術を少なくとも、頭の中では出来たことを嬉しく思う。

また、最終ゲームで元ナショナルプレイヤーで固めたチームと戦わせていただいたのも感激。強豪相手に胸をかりるつもりの一戦で歯がたたなかったものの、これもでもやもやしていた気分がふつ切

学校体育に限らず、教育とは教  
えこむものではなく、本人の持つ  
ている、「いいもの」を抽出すこ  
とであり、体育の場合は運動をさ  
せるのであり、テクニクの指導  
ではない。

学校体育の優劣は、単に優勝カ  
ップがいくつあるかではなく、そ  
の学校の生徒たちがどのように運  
動をし、どのように楽しんでいる

れた。

昨年の参加者から宿舍での食事  
を「心配」していたが、思ったよ  
りずっとおいしく食べられた。

第3回以降いっそうの充実を祈  
ります。(本田一修・熊本大)

去年につづいての参加。今回は  
時期的な関係もあって参加者が少  
なかったにもかかわらず、内容は  
去年より数段新鮮味が感じられた

我々からみるナショナルチーム  
と云うと、「はるかかなたの存在」  
でしたが今回、近森、平岡、東、  
氷海さんなどと身近に接触でき、

いろいろと指導してもらえたこと  
は何よりの収穫であったと思いま  
す。

去年は、全日本・東ドイツの国  
際試合を見学できたのですが、今  
年は、こうしつた企画とぶつからず  
いささか残念でした。  
しかし、天候にも恵れ、楽しく  
過ごせたことはなによりで、広島へ

かである。

一方、社会体育は、近年地域体  
育として婦人会や少年団スポーツ  
早川文部省主任体育官

学校体育と社会体育

講演要旨

などが普及してきており、今後ま  
すます隆盛となるう。

それらのスポーツ活動(例えば

帰っても、日本協会の役員がた、

ナショナルプレイヤーとの触れあ  
いはげみになるかと思うと、嬉  
しい気がし、それも何か言葉で充  
分表現できないような気分です。

神田順治氏が今年も我々のため  
に「やる気について」とテーマで  
楽しいなにも、自分自身痛感さ  
せられるお話を聞かしていただい  
たのもよい思い出です。

来年は小生は最上級生となり参  
加するだけの時間がなさそうです  
が、是非、後輩を来させたいと考  
えています。(石村良雄・広島大)

もっと実地の練習をしたかった  
説明だけに終ってしまったために  
ただ頭の中で「ああだ、こうだ」  
と理解しただけ。もう少し期間が  
長く、1グループの人数が少なけ  
れば、もっともっと充実したすば  
らしい研修になったろうと思う

ナショナルチームのかたに教え  
ていただけただけはよかった。みな  
スポーツ教室)を指導して欲しい  
と要請された時は、ぜひ協力して  
もらいたいと思う。

運動をしたい、丈夫になりたい  
と想っている婦人や子供たちに技  
術の指導ではなく、運動、スポー  
ツの楽しさを教えて欲しい。その  
意味では、学校体育と「基本理念」  
は同じである。

さん素晴らしいかたばかりで、自分  
とは、別世界のプレイヤーのよ  
うでした。でも、身近な所で教え  
ていただいで、すごく感激。

今まで知らなかった技術、戦術  
理論もあつたし、面白い練習方法  
も判ったので、これからの練習に  
活かしていきたい。

いつも私たちは小人数の練習で  
ハハクリョクがないVのに、今回  
は大勢の上手な人と練習できたの  
も、本当によかった。

最後に他の学校の人たちと、も  
っともっと親しくなりました。  
一部のひとしか話が出来なかった  
のが残念。全員集まった時、なに  
か楽しい企画でも考えていただけ  
ればよいと思う。(坂本洋子・奈  
良教育大)

僕はまだハンドボールをやりだ  
して1ヶ月足らず。まったくの初  
心者です。自分がハンドボールに  
対する予備知識さえほとんどなく  
参加したことを悔やんでいます。

それだけに、本当にこの研修は  
価値あるものだったと、下手なが  
らも、はつきり感じとれました。  
日本でも超一流のプレイヤーや  
指導者による講義、実技、アドバ  
イスが、ハンドボールをほんの少  
ししかかじったことのない者には  
夢のようでもあり、心の重圧でも  
ありました。

研修の進めかたは、僕の理想の

一つにはまったもので、子供たち  
へ運動・体育を理解させ、興味を  
抱かせる方法を教えていただけた  
のは、体育を専攻する僕にとって  
極めて有意義でした。

自分の体力の軟弱さを、ある程  
度、自己流に悟っている僕は、ハ  
ンドボールの達人とかスペシャリ  
ストになれるとは思ってはず、そ  
れを他力的に実現させられる初歩  
的な指導者になれたらと考えてい  
ましたが、この研修は、その可能  
性に自信のようなものを感じると  
ことにもなりました。

しかし、これからは自らの体力  
をつけハンドボール技術も、積極  
的にとり入れるように心がけたい  
とも思っていますし、ハンドポー  
ルの審判法なども多少の理解がで  
き嬉しく思っています。楽しく、  
ためになる研修でした。(戸田佳  
宏・愛知教大)

勝繁夫・日本協会普及指導部長  
の話 2回の開催で、この研修会  
に何が求められているかが判っ  
てきた。

いっそうの充実と新鮮な内容を  
企てていきたい。

開催時期については、会場、宿  
舎の問題もあるが、いちばん集ま  
りよい時日を研究するつもりだ。

◆おこわり 各氏の感想文は誌  
面の都合で一部短かくしました。



# ◇問題かかえる五つの大会 その周辺を探る◇

財政危機という大難題をかかえながらも、5選の荒川体制は、着実な歩みを示しているが「事業の再点検」は重点施策の一つに変わらない。特に、各種競技会の洗いなおしは、ひんぱんな国際交流と相まって必至である。

当面する問題点五つをあげその周辺を探ってみる。  
(編集委員会)

## 「日本リーグ」は発足するか

いく度となくささやかれ、噂された「日本リーグ」だが、去る6月の全日本実連による組織決定(日本誌12号参照)ほど具体的なものは過去になかった。

それだけに、がぜん現実味をおびた話題として、内外の関心を集めているが、現段階ではあまり進展がない。

「地方愛好者にも好カードを」という日本協会の姿勢からすれば何をおいても、この実連提案へ乗り出さなければならぬわけだがやはり当初予想されたように「日本実業団リーグ」を改称するだけという点に、もうひとつ煮え切らなさがあるようだ。

同リーグは、昨年から全日本実連の新構想として始められ、いわば全日本実業団決勝リーグの分散開催(各地サーキット)だが、こ

れを改称するだけでは物足らないというムードが案外強い。

「日本リーグ」と云う名称は、国内最強チームが集った組織にこそふさわしいとする意識が高いからである。

学生チームのある若手コーチは「女子はともかく、男子は、今の8チームで日本リーグを組んでも、説得力がない。時期尚早だ」とみている。

実連側もけっして、現在加盟の8チームが、「国内のベスト8、トップ8」だとは思っていない。某有力チーム(男子)の監督は「今の顔ぶれでは、看板倒れしちゃう」と素直に不安をあらわす。

各チームが期待する「日本リーグにすればマスコミの関心もちがったものになる」も、当の報道関係者の反応が実のところ冷めたい。

こう話してくると、またもや「日本リーグ」は立ち消えムードの濃い印象を受けられるかもしれないが、今回はこれまでと違った、発足への要因がある。

それは、日本協会事業として、新しく、しかも有力な財源(事業収入)に見立てられている点だ。

全日本実連の構想は、男女とも8チーム2回総当たり合計12試合。実連理事長の山田稔氏(大阪)は日本協会常務理事で、財務委員会の有力メンバー。「各試合3万円の開催権料をとれば300万円の収入」とはじいた。

これだけのマーケットがあるかという心配を別にして考えれば財源探しに躍起となっている日本協会にとって、「誘惑の数字」。

## 「濃縮」を検討中の「全日本総合」

昭和24年度に始まった全日本総合選手権大会は、ナショナルチャンピオンチームを決める国内最頂点の大会として、誰もその存在に異論はない。

しかし、大会内容——特に参加チームについては、たえず議論がわいている。

第1回(昭24)から第13回(昭36)

きに検討(本誌13号参照)としたのも、この背景が強い作用をしている。

ある実連理事は「台所が苦しくなると、企業やオーナーに泣きつくより、はるかに得策。実力のほうは3年待ってもらえば、文句なしの『日本リーグ』に成長させる」と云う。

どうやらこの言葉が、これから先を支配しそうだが、小委員会の日本協会側メンバーがいつころに発表されないことや、普及指導部筋で「日本リーグが発足したら、その参加チームは団体辞退を」と云った意見が出されているという「情報」も流れて、各チームと関係地方協会に動揺が起きているとも伝えられている。

地域によっては来年度の体育館使用申し込みが追っているなどもあり、遅くとも11月上旬には、なんらかの結論が出されるだろう。

までのフリー参加、第14回(昭37)から第22回(昭45)までの地区予選及び加盟団体推せん制を経て、現行のシステムが採用されたのは第23回(昭46)大会。

この時から、会期を12月に移し当分の間「東京定着」が打ち出された。

当時、20〜32チーム(男子)が

スポーツは生きる飲む

# 勝利を呼ぶ 3本線

日本総発売元/株式会社デザイン



**adidas**  
アディダス  
トレーニングスーツ

Made under Adidas license



参加していたものを、一気に半数  
(男16、女12)へしぼったのはタ  
イトルの権威を高める勇断とされ  
たのだが、昨年あたりからこの方  
法でも、まだ不充分とする声がお  
きはじめた。

あまりにも、参加資格母体が総  
花的のため、予選ラウンドが白熱  
せず、妙味に乏しいのである。  
この4年間1回戦の総試合数は  
男32、女24だが、このうち20点差  
以上の試合が4(男4)、15点差以  
上の試合が10(男5、女5)、10点  
差以上の試合が9(男7、女2)  
ある。

約三分の一が「味気ない内容」  
なわけだ。

ファンも正直で、1・2回戦は  
まったく出足がわるく、ただでさ  
え底冷えの会場を、いっそう寒々  
とさせているし、「観客動員数を紙  
面編成の一つのパロメーター」と  
する報道関係者も、だんだん尻ご  
みしはじめている。

西ドイツ決勝の一万二千という  
大観衆は別格としても、ナショナル  
チャンピオンを決める大会にし  
てはあまりにも淋しい。

そこで、3部合同会議が中心と  
なって、検討をはじめ、いちは  
今冬の第27回大会から新構想への  
切り替えを伝えられたほどだった

同会議が手がけているのは、

- ①参加チームの濃縮
- ②その出場方法(推せん母体)

③本大会の競技形式  
の3点と云われる。

①については、8チーム選さ  
えるようだが、一応男子12、女子  
10程度におさまるとのみかたが強  
い。

そうすれば③は、男子は4チ  
ム3組の予選リーグのあと、バス  
トスリーで決勝リーグ、女子は5  
チーム2組の予選リーグのあと、  
各組同位者で順位決定戦に落ちつ  
くだろう。

問題は②だ。ある会議メンバ  
ーは「内容充実のためには社会人  
(クラブ)、高校(特に男子)、自衛  
隊代表のカットが必要」と云って  
いる。

過去4年、これらの代表が善戦  
した例もあるが、やはり実業団、  
学生との間には一線が画されてお  
り、「無理して参加させる必要は  
ない」と云う意見が多いようだ。

しかし、簡単に除外はできま  
いに、社会人(クラブ)は、この大  
会出場を目標に精進しているチ  
ムも多く、「弱いから切る、では納  
得できない」(三春台く神奈川  
関係者)と、反撥の構えだ。

また、高校女子の関係者は「内  
容を第一とするなら学生2、高校  
1は逆のハズ」とハナ息が荒い。  
そこで考えられるのは、地域予  
選制の再採用である。

- 3部合同会議でも「9ブロック  
各代表1、実連、学連各1、前年

優勝1で合計12」が有力案の一つ  
になっているようだ。

各ブロック予選は、当然、各県  
代表によって争われ各段階で、あ  
らゆる分野のチームがいり乱れる  
試合数も増加するから4月頃県  
予選開始と云うケースも生じよう

荒川理事長は「県総合↓ブロッ  
ク総合↓全日本総合と積み上げら  
れないものか」と云っており、そ  
うなれば、年末のファイナルは、  
文字通り最高峰となる。

現行の資格づけも、強豪を集め

## 「全国クラブ大会」の開催機運

いぜん根強く、というより、荒  
川理事長が、「日本ハンドボール  
界の魂(たましい)」とさえい  
うクラブの活動は、たしかに、  
実力だけで判断してはいけないも  
のを持っている。

日本協会登録されているいわゆ  
るクラブは男子が約20、女子が約  
50(昭和50年度)。

全国で千五百あるという高校、  
協会の活動が伝えられる学生界各  
チームの40%にOB(OG)クラブ  
が備えられているとすれば、まだ  
まだ同好の士の登録数は増えてよ  
いわけだが、それはともかく、こ  
の測クラブの行く道について、日  
本協会は、真げんに考えなければ  
ならないだろう。

- 5年前、日本協会は各ブロッ  
ク

という点では、一つの方法だが  
せっかくチームを持っていてもタ  
テ割り過ぎてシーズン始めから  
まるきりこの大会を目指すこと  
できない、といった閉鎖的な面が  
ある。

その年度日本協会登録した全チ  
ームに、本大会出場の道が空けら  
れていなければ、ナショナルチャ  
ンピオンとして君臨するチームを  
選ぶ大会とは云えないだろう。

3部合同会議の答申に注目した

## 「全国クラブ大会」の開催機運

これに呼応して、45年度に東海  
近畿がスタート、46年度に北海道  
関東、九州(女子のみ)、47年度に  
四国が大会を開き、軌道へのって  
いる。

興味深いのは早々とクラブ大会  
を始めたのが、北海道を除いては  
いずれも実業団の強豪がいて、な  
かなかクラブに活躍の場のない地  
域な点である。

未発足の東北、北信越はいぜん  
クラブが一般球界の主流、中国は  
一般選手権の伝統が強くしかもク  
ラブ―実業団は五角の戦況を保っ

- ている。

つまり、クラブは、所与与えれ  
ば、充分にそれに応える活動を行  
うということであろう。

そうした傾向を受けとめて、荒  
川理事長は、第二の段階として「  
全国クラブ大会」の新設を考えは  
じめ総務、企画両部に調査を依頼  
している。

これまで、日本協会内には、ク  
ラブの全国大会は不要、という考  
えかたが強かった。

クラブのメンバー構成は、あら  
ゆる層にわたり、いかに全国大会  
とは云っても、勤めさを休んで  
まで出場することは難いだろう  
とか、平生の練習量が充分でなく  
はたして安全な試合運行がつづく  
だろうか、と云った自己規制的ム  
ードだったのである。

ところが、ブロックラブ大会  
の活況や、全日本総合選手権の社  
会人代表の健闘、さらには週休2  
日制の浸透、交通事情の好転など  
内外情勢が、考えかたを改めさせ  
はじめたのである。

安全についても、「全国大会に出  
るとなれば充分トレーニングを積  
む」と関係者は云う。

- 現段階でもブロックラブの1  
位を集めたチャンピオン大会なら  
すぐに決行できる状態と見るムキ  
もあるが、嶋田総務担当常務理事  
は「三重団体の時にでも、クラブ  
関係者としじり話し合ってみた



い」としており、今のところ具体的な作業は進んでいない。

ここで、問題となるのはクラブとは何か、だろう。

日本協会は、48年4月に「クラブの基準(9規定)」を公けにしたが、この基準で締め出している大阪イーグルス、埼玉フェニックス、スワロー兵庫など教員チームは、クラブの典型という声もある。

また、各地で産ぶ声をあげているクラブリーグや、社会人リーグで必ず問題となるのは入選手資格だ、という事実もある。

このテーマは、いざ大会を始め

## 参加数でもめる「全国中学生大会」

全国中学生大会の歴史もすでに4年だが、本大会出場チーム数の増加は第1回大会の時から「宿題」であった。

日本協会が男女とも「10チーム(9ブロックと開催地)」にこだわっているのは、共催の全国中体連が、規模の広がりをさけるよう強い要望を各競技団体にしているのと、財政的な問題である。

前者は「多くても16校。ブロック代表制を最低単位に」というのが、全国中体連の意向で、つい先日(9月8日)にも、要望書が送られてきている。

ハンドボールの場合は「10チーム、2日間」と、まさに優等生の

るとなれば、研究して解決できるわけで、日本協会が、クラブ大会の旗上げを行うのは、時間の問題とみる消息筋もあり、どのタイミングをとらえるか興味深い。

◇  
こうしてみると「日本リーグ」「全日本総合」「クラブ大会」は一つの「点」に結びつけることのできる課題だ。

今のところは、別々にメスが入れられている感じが、近いうちに、三つを照合して、長期的な展望に立った事業構想を明きらかにする必要があるので、はなからうか

大会規模だが、現場関係者は、ブロックを均一にみるのではなく、所属県数によって代表2校のところが欲しいと切望する。

16校までは許されている、と解釈すれば、10校の線を何がなんでも守ろうとする必要はないわけだが、ここで「お家の事情」がからんでくる。

今年の第4回大会(8月17~18日、石川県小松市)を例にとると日本協会は、1校16名の宿泊費補助として2泊分二千円を支払っている(ただし第1日1回戦敗退チームは1泊分千円)。

仮に、これを男女各16校とする

が必要となり、今年より約40万円の負担増となる。

今年度の全国中学生大会事業費は70万円、拡大の場合は100万円を越すわけで、窮迫の協会財政では苦しいというのが実情だ。

来年度の第5回大会の開催を打診されている大阪・堺市協会は「引き上げる場合は男女各16校、日本協会負担100万円」という申し入れを勝・普及指導担当常務理事を通じてしたと伝えられており、中学球界では、この姿勢を当然のことながらバックアップしている。

「日本協会が、将来の財産として中学球界をみるなら、リミット

## 「国際交流」積極姿勢だが……

昭和29年に始められた「NHK杯」(当初は「全日本総合室内選手権」が、今年度については休止された(日本誌既報))

昨年度から、NHKの申し入れで、国際試合に衣替えされ、今年はある世界上位チームと交渉していたがまとまらず、プランクとなったもの。

今春2月、チェコの強豪「スコダ・ヒルゼン」が、来日直前になって、相手側の事情で遠征とりやめを通知してきたなど、国際交流は問題がつきまとう。

しかし、ファンや関係者の国際親善試合を望む声は強く、恒例化

いっばいの16校に増大させるべきだ。そうなれば、全国大会出場に希望が出て、チームも増える」とある中学校コーチは云う。

しかし、荒川理事長は「将来はともかく、当分の間、財政事情もあるし現行のまま」と、現状維持を明言しており、財政の見通しがつけば増大を認めるか、との本誌の質問に対しても「男女各10校で充分と考える」と答えており、この平行線は、なかなか交わりそうもない。

来年2月の最終決定時(全国代議員会、同理事會)までもつれこむことは避けられまい。

……

した「新シーズン開幕シリーズ」もこの頃は、すぐに受け入れ地が決まるし、今後の引き合いもすでに寄せられているほどだ。

日本協会も、事業収入をあげるには、最善の方法であり、積極的な姿勢を示しているのだが、経費の分担、来日時期がからんで「思うようにまとまらない」(滝口企画担当常務理事)のが実情である

日本協会は、外国(特に欧州)チームの招致基準として、①世界選手権上位のナショナルチーム(男・女)②各国選手権一部リーグの上位クラブ(男・女)

……

③優秀、有名選手が4名以上居るクラブ(男)

をあけているが、①は東欧勢全盛だけに、ハンドボール界だけのルートでは、話が進まず、49年度ユーゴ女子が流れ、今年実現できなかったのも東欧圏の一因だ。

②は、一応いままのところ成果をあげているが、ヨーロッパのクラブは、選手の移動が激しく、話の始った時点で強くても、進めていくうちに力が落ちる例もある。理想としては、ヨーロッパ駐在理事を置き、ブッキングの窓口とすることだが、おいそれとは実現せず当分は文書のやりとりが総てだろう。

……

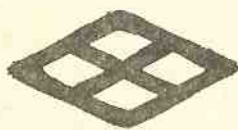
さて、今後の国際交流だが、東ドイツ交流が定期化し、来年は来日の番。5~6月に男女同時招待を試みてはどうかという意見がある。また、モンテリオール優勝国招待も、首脳部の胸中にはあるよう

で、そうならば楽しい。女子の交流は、相変わらず停滞気味、アジアへ足を延ばすとすると休暇がかきまO.Lの多い外国選手は、勤務先の都合がつかないといった事情も作用しているようだ。

本場ヨーロッパの技術をまのあたりにする機会が少ないだけに「せめて年間3回の国際試合を」(読者・丹羽雄一さん)という声は肯ける。日本協会の涉外手腕を期待したい。



合織糸・合織混紡糸



# 田村紡績株式会社

社長 田村 正 衛

四日市市東茂福町10-17

TEL 0593-65-2156 (代表)

郵便番号 512



新発売!!

ハンドボールLE-SP

- サイズ 22.5~28.0
- カラー 白×赤オニツカライン  
赤×白オニツカライン
- ¥6,700

俊敏な動きができる新鋭——

# 先制『攻撃』用

Onitsuka

Tiger

競技に適した軽くて動きのいい——

# タイガー®ハンドボール

競技者を支える総合スポーツ用品メーカー

オニツカ株式会社

神戸・大阪・東京・福岡・名古屋・仙台・札幌



# 男女とも西軍勝つ

～全日本学生選抜～

## 東軍女子反撃及ばず

第25回(女子第7回)全日本学生選抜東西対抗戦は、9月15日13時30分から名古屋の愛知県体育館で行われた。  
男子は、ともに個人技中心の展開で大あじな試合となったが、後半なかば優位に立った西軍が2年ぶりに制勝、通算成績は東軍15勝、西軍10勝となった。  
女子は、東軍の激しい追いこみで白熱したが、西軍が辛くも逃げ切り、第1回(昭和44)以来、久々の勝利を飾った。  
通算成績は東軍4勝、西軍2勝・1引分。  
西軍の男女優勝は6年ぶり2度目 (観衆、約二千)

★男子対抗戦は15時30分から開始  
審判Ⅱ西川勤也、河野好央  
西軍 18(9-8)14 東軍

後記 市川孝夫

○……最近3年間、対戦成績こそ1勝2敗だが、毎回せりあいを展開してきた西軍は、攻守ともに自信をもち、特に東軍の主柱・村田(法政)、蒲生(中工)、GK柴田(法政)がプレオリシピック参加のため欠場するにあつて「是が非でも勝とう」とその志気は大いにあるが、互いにさぐりあひのあと、

勝さがとれたのは10分すぎ、東軍が山高ー山田のスカイプレーをみれば、西軍もさかさず中馬ー能波が鮮やかにスカイプレーでお返しするなど、見応えのあるプレーの応酬で場内を沸かせた。  
20分すぎから両軍ディフェンスに落ち着きかみえはじめ、なかなか攻撃の糸口をつかめなかったが西軍は20分、21分の連続ゴールで8-6とリード。

そのあとは、守りの強さというより、むしろ奮打戦で東軍が2、西軍が1とそれぞれP.Tでポイントをあげ前半を終えた。  
○……後半、東軍は3分、菅野の豪快なシュートで9-9に追いつき予断を許さぬ戦況となったが、内容的には、互いに歯切れの悪いプレーをつづけ、緊迫感を生むま

では至らない。  
10分すぎ、ようやく西軍は根本、高橋、能波の活躍で東軍守備網を崩し、丸井、矢辺が交互に得点、16分15-12とリードを奪った。

○……東軍も大熊戸田、山田らで反撃を示したが、ポストプレー以外にこれといった決め手がなく、18、21分、菅野がP.Tを成功させ14-15としたものの、それ以外は、ミスで好機を逃し無得点。  
西軍は20分すぎにたたみかけて26分18-14、勝利を不動とした。  
○……高度な技術とスピードでス

ケールの大きい試合が期待されたのだが、両軍ともに強引な個人技が目立ち、単調な展開の繰り返しで、内容的には不満足な一戦だった。  
また、次代の日本ハンドボール界を背負うスター不在の印象をいだかせたのも、淋しいことであつた。

判Ⅱ岩永重之、小林清通

★女子対抗戦は14時から開始。審判Ⅱ岩永重之、小林清通

得	0	0	0	2	0	2	2	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【西	藤	日	根	矢	中	青	山	鈴	布	大	北	丸	能	金	高				
GK																			
【東	村	樺	熊	本	田	高	野	地	窪	沢	平	野	葉						
FP																			
【西	田	堀	村	川	長	錦	藤	小	木	寺	林	赤	岩	山	安				
GK																			
【東	川	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日				
FP																			

得	0	0	0	3	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【西	田	堀	村	川	長	錦	藤	小	木	寺	林	赤	岩	山	安				
GK																			
【東	川	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日				
FP																			

後記 若山 博

○……西軍は去年の引き分けで東軍に対する意識をかなり軽いのにしたようだ。  
それが16分までの4点連取に実り、18分間相手に1点も許さぬ動きのよさにつながったと思う。  
西軍4点のうち2点はP.Tで、沢田が巧く決めたのも大きい。  
東軍は体調が整わず、再三のチャンスをつぶし、P.Tも射も急いで西軍GK堀川にあっさり捕まるなどよいところがなかった。  
○……後半も西軍が出足のよさをみせ3分までに辻が連続得点、6分立川で9-3と差を開いた。  
ところが、これでパタリと攻撃が止まってしまい、東軍の藤山、

小田、林らの激しい反撃にあい2分9-8まで詰められた。  
さらに残り1分東軍はP.Tを得てベンチを総立ちとさせたが、ポイントオーバーで実らず、西軍は辛くも逃げ切った。  
西軍は、前半巧みな組織攻撃で好機を着実に活かしたのが利いた  
久々に溜飲、西軍ベンチ

度目の男女優勝は、東高西低と云われる学生界だけに、久々に溜飲のさがる思いだったようだ。  
且人制時代は東西五角、むしろ関学の活躍で西側がすべて主導権を握っていた時期もあるが、7人制になってからはどうもパツとしない。「なんとかしよう」というOBー現役の気力が、はつきり表われた今年の大会と云える。



# 東北学院、まず勝ち名乗り

## 秋の学生リーグ戦開幕

秋の学生リーグのトップを切って東北学生が8月29日から31日まで、岩手大体育館に10大学が参加し熱戦を繰りひろげた。

上位2校に、11月の全日本学生選手権(福岡)出場権が与えられるとあって、激しい試合がづついが、ベストスリーは、春季と同じ顔ぶれになり、東北学院がバランスのとれた攻守で2季連続の全勝優勝を飾った。

### ▽予選ラウンドA組

東北学院 16—9 山形大  
山形大 21—12 福島大  
東北学院 28—9 福島大

### ▽同B組

仙台大 17—13 弘前大  
岩手大 15—6 弘前大  
仙台大 15—7 岩手大

### ▽同C組

東北大 19—11 東北工大  
宮城教大 20—12 秋田大  
東北大 22—10 秋田大  
宮城教大 13—10 東北工大  
秋田大 12—10 東北工大  
東北大 20—13 宮城教大

### ▽7、10位決定リーグ

弘前大 25—12 福島大  
福島大 10—9 秋田大  
弘前大 9—8 東北工大  
弘前大 12—6 秋田大

福島大 21—17 東北工大

秋田大×東北工大は予選ラウンドの記録を適用

【順位】⑦弘前大⑧福島大⑨秋田大⑩東北工大

### ▽4、6位決定リーグ

岩手大 23(121—10)4 山形大  
宮城教大 16(79—17)11 岩手大

## 北信越で金沢大が春秋優勝

北信越学生秋季リーグ戦は9月13、14日の両日、富山大学体育館に、5校が参加して行われた。

信州大(長野)が試験のため不参加となつて、日程が縮まり、そのせいか、各校ともスタミナ充分の激突で盛りあがったが、結局、金沢大がエース佐野を東西対抗(名古屋)に送りこみながら、その穴を埋め春季につき全勝した。3度目の優勝、秋季は45年以來5年ぶり、春秋制覇は初めて。

金沢大 27(151—11)10 金沢美術  
金沢工大 14(8—12)5 富山大

福井大 12(4—7)11 金沢美術  
金沢大 21(138—15)12 富山大

宮城教大 14(68—9)11 山形大

【順位】④宮城教大⑤岩手大⑥山形大

▽決勝(1、3位決定)リーグ

東北学院 18(9—2)8 仙台大  
仙台大 15(78—76)13 東北大

東北学院 15(78—35)8 東北大

【順位】①東北学院②仙台大③以上全日本学生選手権東北学連代表④東北大

金沢工大 7(5—3)7 福井大

引き分け

金沢大 16(88—8)12 金沢工大

富山大 22(81—14)5 金沢美術

金沢大 18(135—15)10 福井大

金沢工大 28(161—12)3 金沢美術

富山大 12(6—4)10 福井大

【順位】①金沢大4戦全勝②金沢工大2勝1分1敗③富山大2勝2敗④福井大1勝1分2敗⑤金沢美術工芸大4敗

○……優勝有力とみられた金沢大、金沢工大はともに緒戦を飾り順調なスタートを切ったが、金沢大がつづく富山大戦も確実なものにし

たのに対し、金沢工大は福井大にてこずって引き分けた。

第2日の第1試合で金沢大×金沢工大が顔合わせ、決勝とあって熱のこもった試合になったが、金沢大は前半の4点差を守り切り金沢工大の猛追をかわした。

このあと、金沢大は、健斗の福井大を降し、初の春秋優勝を決めた。金沢工大は、金沢美工大に勝ち、金沢大とともに全日本学生出場権を手にした。

(守屋義一・北信越学連委員長)  
金沢大 ▼北陸3大学体育大会が好調 ハンドボール競技(7月・富山大体育館)

金沢大 10(5—3)9 富山大

金沢大 20(91—7)15 福井大

福井大 24(121—6)15 富山大

【順位】①金沢大②福井大③富山大

### 京都教大が初優勝 近畿国 立大

第13回近畿地区国立大学体育大会は8月下旬、京都を中心に行われたが、今大会からハンドボールの実施が決まり9大学が参加、1ナメントで優勝を争った結果関西学生2部春季で2位の京都教大が、同1位の京大を破って初優勝した。

▽2回戦  
滋賀大 26—15 京都工繊大

京大 22—13 大阪教大

京都教大 29—12 奈良教大

神戸大 14—12 神戸商船

▽準決勝  
京都教大 13(7—5)9 滋賀大

京大 16(9—10)15 神戸大

▽3位決定戦  
滋賀大 19(8—5)6 15 神戸大

▽決勝  
京都教大 25(131—9)5 14 京大

関東学生 関東学生秋季リーグ10月日程  
グは9月24日駒沢屋内球技場で開幕したが、8校による男子1部10月の日程は次のとおり。

▽7日(15時30分、駒沢体育館)  
早×教、慶×明、中×芝、法×体

▽8日(15時30分、駒沢体育館)  
法×芝、早×明、慶×教、中×体

▽11日(14時15分、駒沢体育館)  
芝×明、体×教、中×慶、法×早

▽15日(15時30分、駒沢体育館)  
芝×教、体×明、法×慶、中×早

▽19日(最終日、13時、駒沢屋内球技場)  
明×教、体×芝、早×慶

中×法

女子1部は今シーズンから5校

2回総当り戦を採用、19日、男子

と同時に終幕の予定。

▽1回戦  
京都教大 27—9 大阪外語大



# 世界へはばたけ日本のハンドボール

(協賛者御芳名・順不同)

<p>株式会社 東口電機製作所 社長 東口 武雄 奈良市二名町2603 TEL 0742-44-6161</p>	<p>中川石油株式会社 〒020 盛岡市菜園1丁目7番17号 電話 (0196) 23-(代)3241</p>
<p>医薬品並に健康関連総合商社 (株) 小田島 本社 花巻市上町6-5 〒025 TEL01982-3-5162(代) 営業所 花巻, 盛岡, 水沢, 一関, 大船渡, 釜石, 宮古, 久慈, 青森, 八戸, 弘前, むつ, 仙台, 石巻, 古川, 気仙沼, 秋田, 大館, 横手</p>	<p>うつくしく うつくしく よりうつくしく Wacoal ワコーラ</p>
<p>コロナとマークIIの 岩手トヨペット 本社 盛岡市上田2丁目 TEL(51)3211(代)</p>	<p>株式会社 久保田鉄工 代表者 久保田 広一 八尾市南本町四丁目九番一九号 TEL0729-23-0292</p>
<p>上田茂行</p>	<p>東海溶材株式会社 本社 清水市北脇242 支店 浜松市下石田町1743の1 営業所 小山, 東京, 相模原, 三島, 富士, 三保, 焼津, 大井川, 掛川, 豊田, 名古屋, 四日市, 大阪, 富山, 広島</p>
<p>株式会社 横山商店 横山 豊 (第3回インターハイ優勝清水高生徒) 清水市渋川468 TEL0543-45-3482</p>	<p>アサヒスポーツ 福井市松本3丁目4-2 TEL 0776-23-2555</p>
<p>広島県ハンドボール協会長 川上病院 広島市曙町2-33 TEL0822-61-3782</p>	<p>富士重工指定スバルサービス工場 (有) 野田商会 野田 勉 (第9回インターハイ優勝清水高選手) 清水市万世町1丁目69 TEL0542-52-6750(代)</p>
<p>学生衣料製造卸 株式会社 島屋 高岡市問屋町41</p>	<p>北陸電力株式会社 福井支店 福井市日之出1丁目4番1号 〒910 電話 (0776) ②121番(代表)</p>
<p>屋内外電気工事設計施工 火災報知機設備施工 伊藤電機設備株式会社 代表取締役 伊藤仁和 福井市順化2丁目2番1号 〒910 TEL 営業部(0776)22-7800(代) 工事部21-2266(代)</p>	<p>ヨーロッパの味 タキザワハム 取締役社長 滝沢 武</p>



# AHF会議出席見合す 日本協会

日本協会・荒川清美理事長は9月22日、プレオリムピック（モントリオール）への出発を前に東京羽田空港で、10月18日クウェートで開かれる予定の「アジアハンドボール連盟（AHF）結成準備会議」に日本は代表を送らず、しばらく静観の態度を採ることを明らかにした。

AHF結成については、クウェート、中国が中心となっており、9月以來、着々と準備が進められ日本協会などにも9条からなる「AHF規約案」が送付され、今年5月3日から5日まで、クウェートで、AHF正式発足のための会談が招集された。

ところが、これより先、AHF（国際ハンドボール連盟）は、独自の見解に立って、アジアを「極東」と「近東」に分け、アジアハンドボール界の組織化を企及し、わざわざ今春1月、クウェートへAHF首脳が乗りこみ、クウェートにも合意に達したとみられた。

にもかかわらず、AHF準備側は、5月に会議を企てたため、AHFも二分案が無視されたものとみて態度を硬化させ、4月17日付文書で「規約廃棄を勧告」し本誌130号参照、さらにAHFアジア地域選出理事・渡辺和美氏は各国に對し「5月の会議に出席する必要はない」旨の文書を送りこんだ。

AHF準備側は、紛争をさけるためか、5月の会議を、10月18日に延ばしていた。

日本協会は、全国代議員会・理事会でこの問題の全権を執行部にゆだねているため、6月以降の月例常務理事会で、毎回話しあいが行われていたが、結局、10月の会議を「見送る」ことになったものである。

荒川理事長は、この決定は、あくまで日本協会の判断によるもので「AHFの勧告や要請を全面的に受け入れたものでない」と強調しており、AHF結成そのものに関して、特に反対する理由のないことを明言している。

しかし、AHFが、ともかくアジア二分案をかかげ收拾に乗り出すとする動きも無視するわけにはいかず、すべてが落ち着いたあと、改めて日本協会の態度を決めるとも遅くないという「判断」が動いたことは否めない。

消息通は、10月18日の会議が予定どおり開かれれば、AHFの旗上げ（「規約承認の意味」）は必至とみており、その場合、AHFとの衝突を生むことになる。

荒川理事長は、モントリオール市で、M・リンケンパーガー事務局長らAHF首脳と「アジア問題」について話し合いたいといっており、新たな局面に向かうことも予想される。

なお、AHF結成に積極的な姿勢を示す中国のAHF親が、一連の問題を解く、一つの大きなカギとみられているが、リンケンパーガー事務局長が、日本協会へ寄せた文書（50年6月13日付）のなかで、「個人的に西ドイツに在る中国大使館とある期間、たえず接触をとり、中国ハンドボール協会にAHFへ加盟するよう提案していたが、彼らが明らかなに公式加盟したくないといっている以上、AHFの仕事ではなくなつた」と述べており、注目を集めている。

これはAHF筋が、日本協会に示した中国に関する唯一の情報である。

顧問に平井富三郎氏

全日本実業連は9月20日名古屋で理事会を開き、新たに顧問として新日本製鉄社長・平井富三郎氏を迎えることに決定した。

同氏の顧問就任は、林達夫会長の橋渡しによるもの。また、今春の役員改選以来、懸

案となっていた渡辺和美副会長の顧問推せんも正式に決まった。また、「日本リーグ」については、改めて、来年度からの実施を確認、早急に、準備委員の発表を日本協会に要望、11月中にメドをつけるよう作業を進めたい、とした。

トーナメントに推せん制

全日本実業連は、今年度の全国実業団トーナメント（男子）を来年2月8日から11日まで京都府舞鶴市民体育館で32チームにより行うことを決めた。

参加チームは、今回から地域推せん制を採ることになり、中部6関東及び中四国各5、近畿4と振り分け、残る12チームは開催地2自衛隊推せん2、実連B登録8となつた。

地域推せん制の採用は、プロック実連の組織強化にもつながらるものと期待される。

なお、このトーナメントの上位2チームと、日本実業団リーグの7、8位（日新製鋼、三菱レイヨン大竹）との入れ替え戦は、4者の総当たり戦（期日、場所未定）になる模様。

訂正 本誌前号、全国高専選手権の記事で、前年優勝の宇部（山口）が不参加のように伝えましたが、その後、大会事務局から参加の連絡がありましたので訂正いたします。

# 大同製鋼



取締役社長 武田喜三

本社：名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)  
TEL名古屋(052)201-5111(大代表)千460  
支社：東京 支店：大阪



☆☆☆☆  
海外トピックス

杉山茂  
(NHK運動部)

ルーマニア女子勝つ

〜カルパティア杯〜  
まず、女子のシーズン開幕を飾ったカルパティアマウンテンカップの結果からお伝えしよう。

参加したのは、2ヶ月後にせまった世界選手権で優勝争いを演じている5ヶ国6チーム。

8月15日から20日までの6日間ブカレストなど3都市で熱戦をくりひろげ、予想どおり地元ルーマニア、東ドイツ、ハンガリーが、激しくせりあつた。

ルーマニアは東ドイツを1点差でかわしたものの、ハンガリー戦は、終始先手をとりつづげられて苦戦となり辛くも引き分けにちこみ、優勝へつなげることができた。ルーマニアとチェコは、世界選手権予選リーグで日本と同組。

東ドイツ	20	(128)	12	チェコ
ルーマニア	21	(714)	12	ルーマニア
ハンガリー	17	(710)	10	ソ連
東ドイツ	22	(111)	11	ソ連
ルーマニア	17	(710)	14	チェコ
ハンガリー	26	(179)	7	ルーマニア
ハンガリー	12	(48)	7	チェコ
ソ連	12	(66)	10	ルーマニア
ルーマニア	15	(87)	14	東ドイツ
東ドイツ	22	(111)	13	ルーマニア
チェコ	20	(911)	13	ソ連
ルーマニア	10	(55)	10	ハンガリー

子パラトンカップが行われ、ハンガリー×ルーマニアの決勝から、ハンガリーが後半、鮮やかなアタックで相手を突き放し優勝を飾った。

ルーマニアは予選でチェコと引き分けており、日本は両者にはさみ討ちされ世界選手権は苦しそう。

▽予選リーグA組  
ハンガリー14―10 ソ連  
ソ連12―7 デンマーク  
ハンガリー9―8 デンマーク

▽同B組  
チェコ20―11 ヴェスズレム  
ルーマニア30―7 ヴェスズレム  
ルーマニア16(分)16 チェコ

▽5位決定戦  
デンマーク12―10 ヴェスズレム

▽3位決定戦  
ソ連19(910)―9(6)15 チェコ

▽決勝  
ハンガリー17(98)―7(7)14 ルーマニア

ユーゴ、順当に優勝

〜地中海競技大会〜  
4年に1度開かれる第7回地中海競技大会は8月21日から9月6日までアルジェリアで盛大に行われ、第5回(一九六七)から正式競技となったハンドボール(男子)は5ヶ国が参加、予想どおりユーゴが圧倒的な強さを示して優勝を飾った。

ユーゴは、ボクラヤク、ミルヤク、クリボカビッチのトリオで64点をたたき出し、宿将ホルバットGKアルスラナジッチも健在を示した。

西ドイツ	16	(79)	11	チュニジ
スペイン	18	(58)	13	イタリア
アルジェ	20	(113)	14	イタリア
ユーゴ	34	(211)	14	イタリア
アルジェ	20	(812)	16	チュニジ
チュニジ	22	(1210)	12	イタリア
ユーゴ	25	(1510)	19	スペイン
ユーゴ	33	(1419)	22	チュニジ
スペイン	19	(910)	16	アルジェ
スペイン	20	(137)	8	イタリア
ユーゴ	36	(1917)	26	アルジェ

**スポーツ 充実のとき**

**ハンドボールゴールネット検定制度実施**

- ゴールネットに協会検定制度が実施されます。
- GTOゴールネットは全種検定制度合格になりました。

**GTO** 株式会社 ジェディオ

本社 大阪府吹田南藤原町2番5号 千564 TEL(06)385 1111H9  
東京・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡



戦の合計65点に次ぐ公式国際試合の  
高記録だとのこと。

日本の試合が、このような「世界記録」の片棒をかついでいるのを筆者は初めて知った。

### チェコ、ルーマニア降す

〜ペフレイグ杯〜

チェコ国際「ペフレイグ・カップ

今シーズンから本場ヨーロッパで、新しい国際トーナメントが始められる。サッカーなどがすでに試みている「カップ・オブ・カップス」である。

これまで行われていた「ヨーロッパ・カップ」も当然つづけられるから、これで、単独チームにとっては、二つのビッグトーナメントができたことになる。

この似たようなタイトルの大회는、ヨーロッパの国内

大会の仕組みから説明しないとい、よく理解できない。

日本にこれを当てはめると「ヨーロッパカップ」には全日本総合選手権の勝者、つまりナショナルチャンピオンが出場、「

カップ・オブ・カップス」にはさしづめ日本実業団リーグの勝者あたりが出場すると思えばよい。

カップと云うのは、通常、選手権と考えられる。世界選手権

プは、8月なかば東欧圏7ヶ国8チームが参加、チェコ×ルーマニアの決勝から、大激戦の末、チェコが勝ち、地元ファンを熱狂させた。

▽予選リーグA組
ポーランド17 — 16 東ドイツ
ルーマニア18 — 15 チェコ若手
ルーマニア12 — 10 東ドイツ

をワールド・カップと別称する例である。

したがって、各国チャンピオンが、ヨーロッパ「選手権」をかけるから「ヨーロッパカップ」になるわけだ。

そうすると、「カップ・オブ・カップス」に出場するチームはなんなのサ、だ。

方法に多少の違いはあれ、各国とも、選手権とは別に、その国の

協会杯(カップ)をかけた大会を必ずもっている。

この勝者が、新設のこの大会へ集まるわけだ。

今春来日したバロンマン・グラノリエルス(スペイン)は、スペインリーグでは3位に終わったが、日本から戻ったあとのエスパニア(スペイン)カップでは見事に優勝している。

つまり同クラブは「ヨーロッパカップ」には出られないが「カ

ポーランド29 — 22 チェコ若手
東ドイツ 15 — 13 チェコ若手
ルーマニア 17(7)10(1)6(1)15(1) ポーランド
▽同B組
ソ 連 24 — 19 ブルガリア
チェコ 16 — 15 ハンガリー
チェコ 23 — 22 ソ 連
ハンガリー 32 — 20 ブルガリア

プ・オブ・カップス」には晴れて姿を見せることができた。

ちなみに、今シーズンのヨーロッパカップ男子は、イスラエル代表のハポエル・レチョボト

をはじめ22ヶ国、カップ・オブ・カップス男子には、グラノリエルスら15ヶ国が代表を送っている。面白いことに、カップ・オブ・カップスには、東欧勢が1ヶ国も参加していない。ポイ

コットという大げさだが、無視しているわけだ

国内でのシステムを模倣するならば、全日本総合選手権の勝者がジャパンカップのウィナ

ー。全日本実業団、教職員、学生など5加盟団体の勝者による大会1位がカップ・オブ・カップスの栄光だ。

最近話題にあがる全国クラブ選手権をクラブ・カップと名付けて各プロククラブ選手権の勝者を集める手もあるだろう。

勝者を集める手もあるだろう。

ハンガリー26 — 24 ソ 連
チェコ 23 — 19 ブルガリア
▽7位決定戦
チェコ若手19 — 13 ブルガリア
▽5位決定戦
東ドイツ 25(12)13(1)10(1)19(1) ソ 連
▽3位決定戦
ポーランド 23(9)14(1)11(1)19(1) ハンガリー

▽決勝

チェコ 19(9)10(1)9(1)18(1) ルーマニア

5ヶ国ク ユーゴのバルチザン

ラフ杯 このほどユーゴ、ルーマニア、ハンガリー、チェニア、イタリヤ5ヶ国8クラブの選抜大会「チャンピオンカップ」が行われ、連日大観衆を動員、結局地元バルチザン・ブジェロバルが決勝でボラク・バンヤルカ(ユーゴ)を32-26で破り優勝。

盛んな 注目の西ドイツリーグ「補強」(ブンデス・リガ)は間もなく開幕だが、日本のプロ野球まがいの引き抜きや異動が相変

らず。

今季は特にアイスランド勢の迎え入れが目立ち、ダンケルセンに

も、この傾向はいっそう強まりそ

### ヨーロッパ・カップ

男子第16回、女子第15回ヨーロッパカップトーナメントは、各国のチャンピオンチーム(先シーズン)が参加して10月3日開幕、来春4月まで各国で熱戦譜をつづる、今シーズンから別掲のように、新大会カップ・オブ・カップスが始められるため、伝統を誇るこの大会は、これまで以上に内容の充実が期待されていた。

ところが男子は、前回優勝のASK・V・フランクフルト(東ドイツ)が出場を辞退したほか、ルーマニア、ソ連、ハンガリー、東ドイツが代表を送りこまず、補って強国だけに内容低下は否めずIHFF(国際ハンドボール連盟)も苦々しい表情である。

今大会の参加は、前回2位のRK・ボラク・バンヤルカ(ユーゴ)過去5回優勝のゲンメルスバッハ(西ドイツ)ら22ヶ国。

また女子は、これまでに12ヶ国のエントリリが確定しているが、男子同ようスバルタク・キエフ(ソ連、前回優勝)ら東欧の強豪の去就が決まっていない。

台南か 台湾の教師チーム・台

ら視察 南県手球隊16名が8月

なかばに突然来日、大学の夏季合

宿を見学した。







# 実業団の勝者(大同製鋼)敗れる

## 各地の記録

第27回東海選手権は8月30、9月1日の2日間、三重・四日市高

球技場に各県の代表を集め、男子はトーナメント、女子はリーグ戦で争われたが、男女とも日本実業団リーグのペナントウィナーが敗れる波乱となり、コートサイドをわかせた。

男子は、本田技研鈴鹿(三重)が迫力のある攻撃で、大同製鋼(愛知)を押しこみ、終盤、追いこまれたものの巧みに逃げきって2年連続4度目の優勝。

女子は、2勝同士のブラザー工業(愛知)×田村紡(三重)の首位争いとなり、田村が前半のリードを活かし切れず、ブラザーの波にのった攻撃にゴールを割られて逆転負け、ブラザーは3年ぶり2度目の優勝を遂げた。

▽男子1回戦(準決勝)

本田技研 13(7)15 12 大同製鋼  
鈴鹿 6(7)5 12 大同製鋼

▽女子リーグ

田村紡 39(18)21 0 岐阜一般  
(三重)  
ブラザー 22(9)13 2 浜南ク  
工業(愛) 1(1)1 (静岡)  
知

▽同3位決定戦

静農ク 17(10)7 8 16 二和家具

▽同決勝

手にした。  
▽男子1回戦

全神奈川 18(11)8 14 富岡ク  
海上白衛 24(14)10 9 3 12 甲府ク  
隊下総 (千葉)  
(山梨)

三 景 30(16)14 9 8 17 AOK栃  
大崎電気 27(14)13 8 4 12 自衛隊勝  
(埼玉) 田(茨城)

▽同準決勝

全神奈川 25(13)12 3 7 10 海上白衛  
三 景 20(12)8 4 7 11 大崎電気  
▽同決勝

三 景 24(13)11 10 9 19 全神奈川  
▽女子1回戦(3試合)

日立栃木 11(6)5 4 4 8 大崎電気  
(栃木) (埼玉)  
全神奈川 12(5)7 5 5 10 水郷ク  
川(神奈) (千葉)

東京重機 36(16)20 1 1 2 前橋ピジ  
(東京) (群馬)

▽同準決勝

日本ビク 17(10)7 1 1 3 日立栃木  
ター(茨) (茨)

に、男子9、女子2チームが参加して行われ、男子は今年も函館有斗クの堅城は崩れず、第1回以来5連勝を飾った。  
女子は室蘭OGクが2年ぶり4度目の優勝。  
▽男子1回戦(1試合)  
登別ク 23 17 函館翔球会  
▽同2回戦  
第7師団ク 25 15 志峰ク  
函館有斗ク 29 21 室蘭東ク  
函館大谷ク 46 13 登別ク  
函工OB 19 14 登別大谷ク  
▽同準決勝  
函館有斗 33(18)15 7 3 10 第7師団  
函館大谷 25(12)13 9 2 11 函工OB  
▽同決勝  
盛岡二高 6 2 花巻北高  
岩手女高 15 4 釜石南高  
大原商高 7 2 水沢高  
花巻南高 11 1 花巻農高  
▽同準決勝  
岩手女高 7 3 盛岡二高  
花巻南高 9 5 大原商高  
▽同決勝  
花巻南高 8(4)4 0 4 岩手女高

▽同準決勝  
岩手トヨペット 11 8 盛岡市役所  
山王ク 9 8 花巻ク  
▽同決勝  
山王ク 13(8)5 4 5 9 岩手トヨ  
▽少年男子準々決勝  
花巻北高 19 13 水沢高  
盛岡商高 24 5 生活学園  
盛岡四高 15 13 盛岡三高  
盛岡一高 21 11 福岡高  
▽同準決勝  
盛岡一高 14 5 盛岡四高  
花巻北高 11 7 盛岡商高  
▽同決勝  
花巻北高 16(6)10 5 4 9 盛岡一高  
▽同女子準々決勝  
盛岡二高 6 2 花巻北高  
岩手女高 15 4 釜石南高  
大原商高 7 2 水沢高  
花巻南高 11 1 花巻農高  
▽同準決勝  
岩手女高 7 3 盛岡二高  
花巻南高 9 5 大原商高  
▽同決勝  
花巻南高 8(4)4 0 4 岩手女高



住友化学 17(7-5) 丸善石油  
菊本 10(1-5) 松山

▽少年男子決勝リーグ  
宇和島南高12-8 新居浜工高

新居浜工高12-6 中予選抜  
宇和島南 10(分)10 中予選抜

▽同女子決勝リーグ  
新居浜商高14-4 中予選抜

新居浜商高26-4 大島高  
中予選抜 12-2 大島高

和洋女高、庄倒の強さ

▽第26回秋田県民体育大会ハンド  
ボール競技(8月・大曲仙北国民  
体育館)

▽一般男子1回戦(11試合)  
下北手ク 15-9 大農ク

千畑ク 14-13 緑ヶ丘ク  
▽同準決勝

大曲OB 10-6 千畑ク  
下北手ク 15-11 湯沢ク

▽同決勝  
下北手ク 8(3-3)6 大曲OB

▽高校男子1回戦(11試合)  
大東 15-4 羽後

湯沢 12-5 大曲農  
大曲 19-3 秋田南

▽同準決勝  
全秋田 25-5 大東

大曲 13-11 湯沢  
▽同決勝

全秋田 14(7-3)3 大曲  
▽同女子準決勝(11回戦)

和洋女 12-0 六郷

大曲 10-6 大曲農  
▽同決勝

和洋女 11(3-0)0 大曲  
国学院高、AOKを破る

▽第23回栃木県総合選手権(9月  
栃木女高)

▽男子準々決勝  
AOK栃木II 棄権 鳥山町

国学院栃木高21-13 柿の実ク  
AOK栃木 28-5 馬頭高

栃木教員 24-17 プリヂェストン  
▽同準決勝

国学院栃木高 棄権 AOK栃木II  
AOK栃木 20-14 栃木教員

▽同決勝  
国学院栃木 15(8-4)5  
0 3 1 1 1 7 13  
0 0 0 1 1 1 13  
木 AOK 栃

▽女子3回戦(2試合)  
栃木女高 10-6 小山城南高

栃木女高B 14-8 小山城南高B  
▽同準決勝

日立栃木 18-6 栃木女高  
日立栃木B 17-3 栃木女高B

▽同決勝  
日立栃木 10(4-3)5 日立栃木

倉敷商、津山工振り切る  
▽第30回岡山県高校選手権(9月  
倉敷商)

▽男子準々決勝  
津山工 12-6 邑久

金川 12-7 高梁工

倉敷商 9(分)9 児島  
PTコンテストで倉敷商の勝ち

倉敷工 17-8 天城  
▽同準決勝

倉敷商 10-3 倉敷工  
津山工 20-16 金川

▽同決勝  
倉敷商 13(8-3)12 津山工

▽女子準々決勝  
真備 13-1 岡山女

津山 15-4 倉敷南  
操山 18-5 倉敷中央

金川 14-2 西大寺  
▽同準決勝

真備 15-2 津山  
金川 16-3 操山

▽同決勝  
真備 10(6-0)1 金川

ブラザー工業順当勝ち  
▼愛知女子実業リーグ(9月名  
古屋市体育館)

豊田工機 13-7 伏原紡織  
ブラザー工業 30-5 伏原紡織

ブラザー工業 21-3 豊田工機  
ブラザー工業 30-4 伏原紡織

ブラザー工業 19-3 豊田工機  
豊田工機 14-6 伏原紡織

【順位】①ブラザー工業4戦全勝②  
豊田工機2勝2敗③伏原紡織4敗

▽おことわり 「IHIF審判講習  
会報告②」は、誌面の都合で次号  
に掲載します。

三重国体県予選②(報告分のみ)

◇宮城  
▽成年男子準決勝

東北学院 25-15 マツダオ  
大OB 19-12 1ト宮城

育英高OB 19-12 古川工OB  
▽同決勝

育英高OB 16-13 東北学院大OB  
▽少年男子準決勝

古川工高 12-3 仙台三高  
仙台育英高 21-6 古川商高

▽同決勝  
仙台育英高 16-10 古川工高

▽同女子準決勝  
飯野川高 8-2 仙台女商高

涌谷高 14-1 塩釜女高  
▽同決勝

涌谷高 13-2 飯野川高

関東学生、波乱の幕あけ  
【速報】秋の関東学生リーグが9月  
24日駒沢屋内球技場で始まり、注  
目の男子1部は、春季2位の法政  
が明治に12-19、同4位の慶応が  
日体に15-17で敗れる波乱の幕あ  
けとなった。

連勝を狙う中央は久々に復帰し  
た東京教大を破り、早稲田も芝浦  
工大に順当勝ち。

女子1部(回戦制)は日体が東  
京教大に辛勝、東京学芸大は日女  
体大を押し切った。

編集後記  
□……全日本男子がモントリオ  
ールへ出発して、本番を狙う強  
化体制がいよいよ本格化しまし  
た。プレオリニピックの結果は  
本誌がお手元に届く頃には判明  
しているはずですが、このあた  
りが、月刊誌のもつどこかしら  
三重国体組み合わせも、メ切り  
後に決定とあって、収容できま  
せんでした。

□……少々、発行がズレても、  
速報を建前にしたら、ともいわ  
れますが、そうなるに印刷-発  
送にも波及して、かなり遅くな  
るわけで、特別の時以外は発行  
日(毎月1日)厳守です。

寄稿される皆さんも、メ切り  
のメドを毎月15日に置いていた  
だけにとよいのですが。

□……日本協会事務局の森岡美  
子さんが退任されました。

ここ数年、日本協会の運営が  
極めてモダンで、スムーズに展  
開されたのは、荒川体制の手腕  
のほかに事務局の堤、森岡両氏  
の活躍によるところ大でした。

特に、森岡嬢の行き届いたマ  
ネジメントは、中央に対する  
地方の信用を、回復させる原  
動力でした。今春、健康をそこ  
ねての退会。これまでのご努力  
に心から感謝するともにも一日  
も早い全快をお祈りします。

(S)



品質を大切にする 〈技術の日立〉

◇——緑につつまれた近代的な工場で生まれる——◇  
**クールな世界の代表選手**

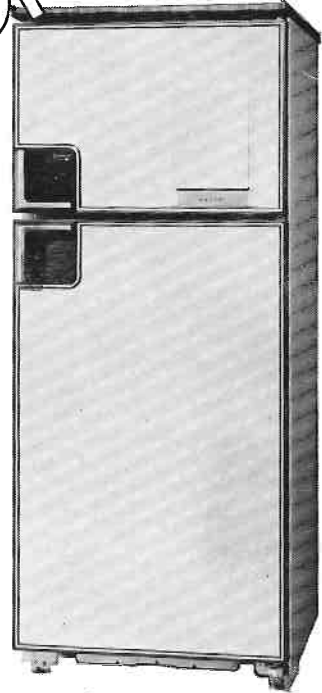
さわやかなランドの  
**白ま**  
くん



**日立ドライエアコン**

RA-220IDY

はい!氷



**日立冷凍冷蔵庫**

R-205TP

ダイナミックな生産設備と徹底した品質管理のもとに、〈技術の日立〉にふさわしい製品を世に送り出すため、たゆみない努力を続けています。



株式会社 日立製作所 栃木工場

栃木県下都賀郡大平町富田800 〒329-44 TEL.02824-3111





強いチーム。  
例外なくオフェンス力とディフェンス  
力がバランスよくつり合っています。会社  
の中でも同じこと。臨機応変の攻撃力と  
完璧の守備力があって、はじめて会社の  
実績はあがります。  
だから、OMRON電卓。最前戦にはハン  
ディ・タイプ、オフィスには卓上タイプ…と  
豊富な機種の中から、守備、攻撃のポジ  
ションに合わせてお選びください。

信頼のOMRON電卓シリーズ

機能とファッション性を  
追うオムロンエイト



OMRON. 88  
¥5,500

メモリー・キーつき  
オムロンエイト



OMRON. 88M  
¥75,00

16関数の  
パーソナル関数電卓



OMRON. 88SR  
¥15,800

豊富な機能の  
12桁実用機



OMRON. 1217  
¥19,800



●資料のご請求は本社PRセンタまで 立石電機株式会社 本社/〒616 京都市右京区花園土堂町10 075 (463)1161大代